

補足資料

令和 2 年度

第 1 回森林環境保全基金運営委員会

～ 森林環境税活用事業の概要補足資料 ～

R 1 - 1 (R 2 - 1)

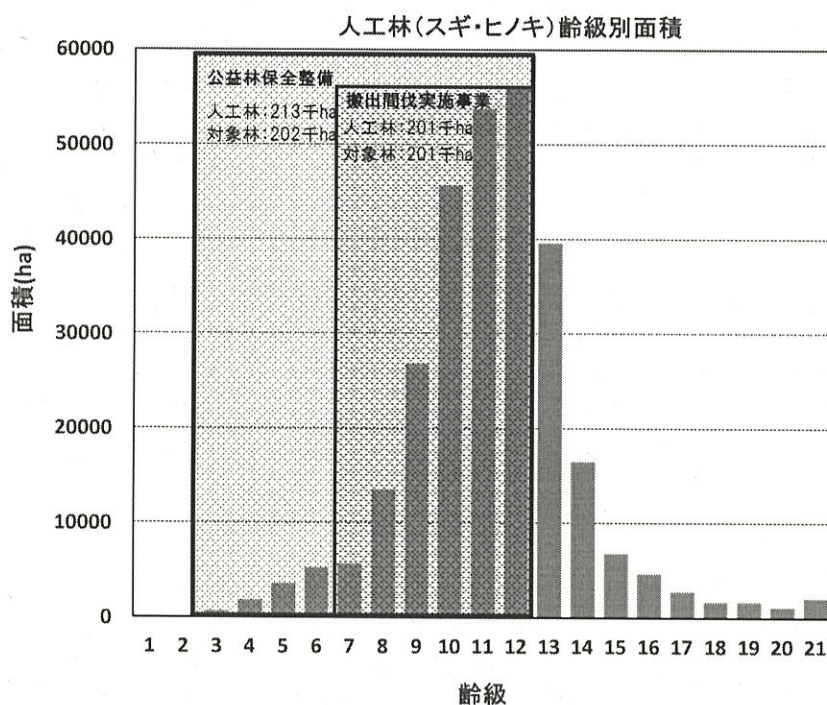
公益林保全整備事業

(木材増産推進課)

緊急間伐総合支援事業

【目的】

森林の公益的機能を高めるとともに、森林資源の質的充実を計画的に推進するため、国庫補助事業を補完し、手入れの遅れている人工林を対象に間伐等を支援する。



【内容】

1. 公益林保全整備事業 (財源：森林環境税)
保安林又は水源かん養機能等公益性が高い人工林の保育間伐 (3～12齢級) を推進することで、荒廃森林の防止し、森林の持つ公益的機能の効果的な発揮を図る。
2. 森林整備支援事業 (財源：一般財源)
搬出間伐 (7～12齢級) と作業道整備を一体的計画に基づき実施する。

事業区分	事業内容
1. 公益林保全整備事業	23,000千円 (前年度28,000千円) ・保安林又は森林の公益機能が高い3～12齢級の森林 ・80,000円/ha定額
2. 森林整備支援事業	46,000千円 (前年度48,000千円)
①搬出間伐実施事業	21,000千円 ・造林事業の対象にならない(集約化が困難)な3～12齢級の森林 ・183,000円/ha定額(間伐率30%) ・122,000円/ha定額(間伐率20%) 小規模林業推進協議会会員に限る
②作業道整備事業	25,000千円 ・開設 500円/m～1,500円/m(幅員に応じて) ・路面整備、復旧等

【補助先】 市町村

【事業主体】 森林組合、森林所有者 (自伐林家等を含む)、林業事業者等

R 1 - 2 (R 2 - 2)

みどりの環境整備支援事業

(木材増産推進課)



森林環境税を活用した保育施業等への支援

【みどりの環境整備支援事業費補助金 R2 (入) 20,000千円】

〔木材増産推進課〕

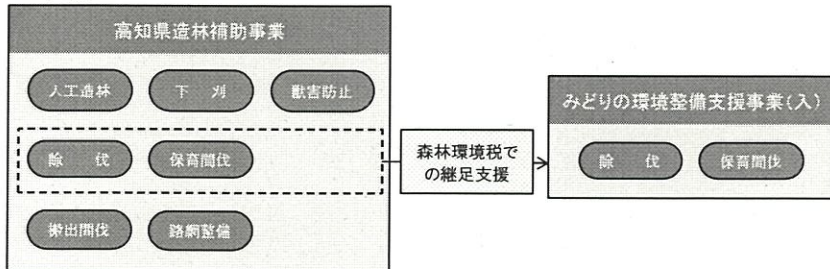
1. 事業目的

- ◆ CO₂吸収効果の高い人工林や、自助努力による森林整備が期待できない森林の整備を促進することで、荒廃森林の発生を防止する。
また、健全な森林の維持増進を図ることで、森林の多面的機能の高度発揮を促進する。

2. 支援概要

- ◆ 支援対象 森林所有者、施業受託者、森林組合、市町村、森林整備法人
- ◆ 対象施業 造林事業で採択された11～45年生の人工林での除伐、保育間伐
- ◆ 補助率等
 - 定額 35,000円(除伐 11～25年生) 不用木の除去、不良木の淘汰
 - 定額 35,000円(保育間伐A 11～35年生) 不良木の淘汰
 - 定額 30,000円(保育間伐B 11～45年生) 不良木の淘汰
(伐採木の平均胸高直径18センチメートル未満)
 - 定額 23,000円(保育間伐C 11～45年生) 不良木の淘汰(環境林整備事業)

－支援のイメージ

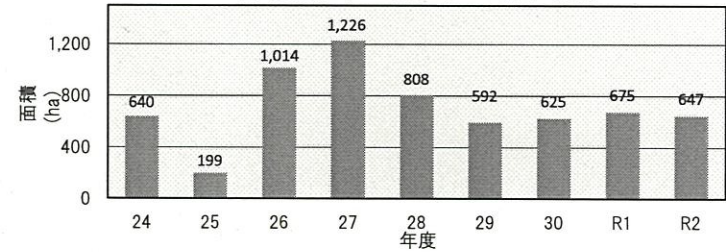


－補助率のイメージ

標準事業費 (造林標準単価×施業量)		受託手数料等経費	
造林補助金 (68%)	50%	50%	
	森林環境税支援分	自己負担分	

3. 支援実績

年度別実績 (R1は見込み、R2は計画の数値)

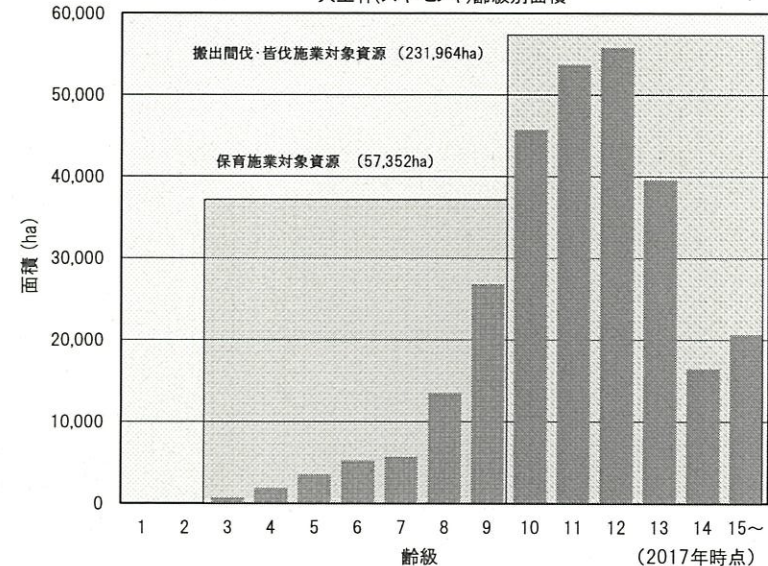


年 度	面積 (ha)								
	24	25	26	27	28	29	30	R1	R2
除 伐	336	82	133	152	40	43	75	59	44
保育間伐A	305	117	218	469	270	235	229	282	275
保育間伐B	—	—	81	60	77	30	42	114	185
保育間伐C	—	—	583	545	421	284	279	220	142
合 計	640	199	1,014	1,226	808	592	625	675	647

4. 資源構成

- ◆ 人工林構成面積のうち、保育施業対象と考えられる3～9齢級の人工林分が約20%を占めています。森林の多面的機能を保持し、健全な森づくりを推進するためには、適正な保育施業が必要です。そこで、「森林環境税」を活用して健全な森林資源の保続を図ります。

人工林(スギ・ヒノキ)齢級別面積



R 2 - 3

造林事業 (環境林整備事業)

(木材増産推進課)

造林事業（環境林整備事業）

<事業内容>

森林所有者の自助努力によっては適正な整備が期待できない条件不利地等において、森林の多面的機能を発揮させる森林整備を行う

○国庫補助事業の制度改正

<制度改正の背景>

- ・戦後造成された人工林の5割が主伐期を迎えている
- ・森林資源を計画的に造成し森林の公益的機能を維持・増進させるためには、再造林を確実に進めていくことが重要

森林環境保全整備事業

└ 森林環境保全直接支援事業

環境林整備事業（H30年度廃止）※R元年度への繰越予算あり
事業内容：保育間伐C

変更前

森林環境保全整備事業

└ 森林環境保全直接支援事業

特定森林再生事業（R元年度創設）
事業内容：人工造林、下刈りなど

変更後

○環境林整備事業の内容と実施状況

- ・対象林齢：11～60年生
- ・事業内容：保育間伐C（不用木の除去、不良木の淘汰）
- ・事業規模：0.1ha以上/1施行地
- ・事業主体：森林組合等
- ・補助率等：県が定める標準単価の72%（国54%、県18%）
 - ・保安林又は市町村森林整備計画に規定する公益的機能が高い森林
 - ・市町村、森林所有者、事業主体で協定を締結

■これまでの実績

（単位：ha）

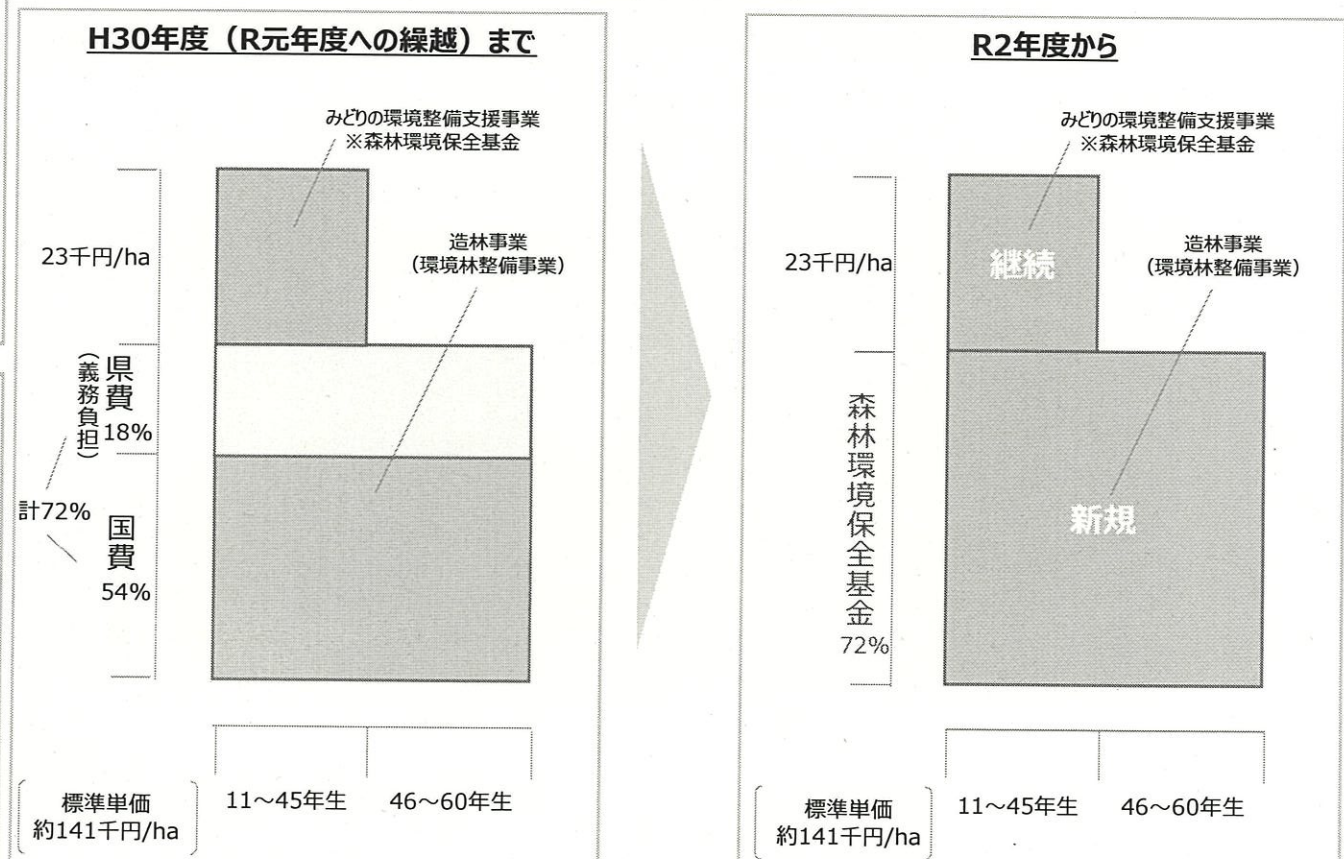
年度	H26	H27	H28	H29	H30	R元
面積	814	699	592	418	512	317

○環境林整備事業の必要性

多くの人工林を抱える本県では、森林の多面的機能を発揮させることが必要な条件不利地等において保育間伐が必要な森林は依然として存在している

森林環境保全基金を活用し、これまでの内容・仕組みを継続 ⇒ 森林の多面的機能を発揮

[補助率等のイメージ]



R 1 - 3 (R 2 - 4)

森林・山村多面的機能發揮対策

(林業環境政策課課)

(別添)

R 1 森林・山村多面的機能発揮対策事業 活動組織に対する補助金の交付実績

番号	交付先	市町村名 (施業地)	事業内容				交付金額 (円) (A) + (B) + (C)	負担区分			備考 計画活動 推進費の 有無
			地域環境保全タイプ		森林資源 利用タイ プ (ha)	森林機能 強化タイ プ (m)		国 (円) (A)	県 (円) (B)	市町村 (円) (C)	
			里山林保 全 (ha)	侵入竹除 去・竹林 整備 (ha)							
1	東洋町自然歴史里山部	東洋町	0	0.4	0	0	133,000	114,000	19,000		
2	船谷山さくらファミリー	香美市	4.1	0	0	0	680,700	516,700	82,000	82,000	
3	白木谷ゆめファクトリー	南国市	0	11.6	0	0	4,558,000	3,418,500	569,750	569,750	有
4	森の元気！お助け隊	南国市	7.7	2.3	0	0	2,106,000	1,579,500	263,250	263,250	
5	外山をまもる会	南国市	0	0	0	0	0	0	0	0	
6	「チビっ子自然農場」協議会	南国市	1.1	0	0	0	(176,000) 161,000	(132,000) 120,750	(22,000) 20,125	(22,000) 20,125	
7	仁尾ヶ内里山会	大豊町	3	0	0	500	980,000	760,000	110,000	110,000	
8	里山・桜・結いの会	大豊町	1.9	1.7	0.2	1,380	2,449,200	1,927,700	260,750	260,750	
9	怒田の山村守る会	大豊町	1.4	0.7	0	0	668,700	508,700	80,000	80,000	有
10	もとやま里山保全協議会	本山町	(1.0) 0.8	(1.1) 1			(770,000) 658,625	(577,500) 493,969	(96,250) 82,328	(96,250) 82,328	
11	ふるさとの森を育む会	土佐町	1.8	0	0	0	(338,000) 288,000	(253,500) 216,000	(42,250) 36,000	(42,250) 36,000	
12	Hand in Hand Project	土佐町	0.4	0.9	0	590	996,000	776,500	109,750	109,750	
13	いしはらの里協議会	土佐町	0.3	1.4	0.2	0	612,000	459,000	76,500	76,500	
14	嶺北地域竹林整備・活性化プロジェクト	土佐町	0	1.8	0	0	(684,000) 572,250	(513,000) 429,188	(85,500) 71,531	(85,500) 71,531	
15	若一森づくりの会	高知市	0.8	0	0	0	156,600	124,600	16,000	16,000	
16	たけのこの里	高知市	8.2	0.2	12.4	0	3,372,000	2,529,000	421,500	421,500	
17	こうち森林救援隊	高知市	0	2.1	0	0	948,000	711,000	118,500	118,500	有

番号	交付先	市町村名 (施業地)	事業内容				交付金額 (円) (A) + (B) + (C)	負担区分			備考 計画活動 推進費の 有無
			地域環境保全タイプ		森林資源 利用タイ プ (ha)	森林機能 強化タイ プ (m)		国 (円) (A)	県 (円) (B)	市町村 (円) (C)	
			里山林保 全 (ha)	侵入竹除 去・竹林 整備 (ha)							
18	高知県里山保全会	高知市	0.6	0.6	0	0	324,000	243,000	40,500	40,500	
		いの町		0.3				114,000	85,500	14,250	14,250
19	土佐山七厘社	高知市	0.8	1.8	0	150	962,000	729,000	116,500	116,500	
20	さかわキコリンジャー2017	佐川町	(3.6)		(4.0)						
			6.4	0.4	1.2	0	3,760,500	3,418,500	171,000	171,000	
21	佐川キコリーズ	佐川町	0.8	0	0	0	(343,200)	(273,700)			
							342,650	273,150	34,750	34,750	有
22	ノツゴ山力石いやし作りの会	佐川町	0	0	0.2	0	32,000	24,000	4,000	4,000	
23	木の駅ひだか活動組織	高知市	0	0	2.8		448,000	336,000	56,000	56,000	
		日高村			1.7	250	463,000	404,000	59,000		
24	里山みまもり隊	仁淀川町	3.3	0	0	0	462,000	396,000	66,000		
25	森plus	仁淀川町	0.5	0	0	0	70,000	60,000	10,000		
26	中土佐町大野見北地区振興会	中土佐町	17	0	2.8	0	3,410,300	2,580,800	414,750	414,750	有
27	高知精工株式会社	中土佐町	0	0	11.5	0	1,840,000	1,380,000	230,000	230,000	
28	上ノ加江「お山の大将」	中土佐町	0	0	0.9	0	299,400	263,400	18,000	18,000	
29	龍王の森を復活させる会	中土佐町					(1,589,200)	(1,347,700)	(120,750)	(120,750)	
			4.7	0	0.4	0	1,064,800	842,800	111,000	111,000	有
30	特定非営利活動法人 朝霧森林倶楽部	四万十町	14.6	0.7	3.6	0	3,178,000	2,383,500	397,250	397,250	
31	金上野活動組織	四万十町	2.3	0.5	6.2	0	1,609,400	1,221,900	193,750	193,750	
32	江師もくもくクラブ	四万十町	2.9	0	0	0	464,000	348,000	58,000	58,000	
33	森の緑と青い水の会	四万十町	0	0	3.7	0	592,000	444,000	74,000	74,000	
34	シンク・プラネット四万十	四万十町	2.6	0	5.4	1,220	2,500,000	1,936,000	282,000	282,000	
35	シマントのヤマモリ隊	四万十町	2.5	0	0	500	900,000	700,000	100,000	100,000	
36	海森自然体験公園	黒潮町	17	0.5	0	1,440	4,500,000	3,447,000	526,500	526,500	有

番号	交付先	市町村名 (施業地)	事業内容				交付金額 (円) (A) + (B) + (C)	負担区分			備考 計画活動 推進費の 有無
			地域環境保全タイプ		森林資源 利用タイ プ (ha)	森林機能 強化タイ プ (m)		国 (円) (A)	県 (円) (B)	市町村 (円) (C)	
			里山林保 全 (ha)	侵入竹除 去・竹林 整備 (ha)							
37	佐賀町林業研究会	黒潮町	30	0	0	0	4,800,000	3,600,000	600,000	600,000	
38	土佐清水市森林組合	土佐清水市	41.1	0	0	0	6,576,000	4,932,000	822,000	822,000	
39	はたのおと探求部	土佐清水市	0	0	1.2	0	192,000	144,000	24,000	24,000	
40	大月町森林組合	大月町	22.9	0	0	0	(3,664,000) 3,538,943	(2,748,000) 2,654,207	(458,000) 442,368	(458,000) 442,368	
41	大月森づくり会	大月町	4.5	0	0	0	870,000	652,500	108,750	108,750	有
42	トラスト & フォレスト	宿毛市	0	0	1	0	310,000	232,500	38,750	38,750	有
43	はたフィールズ	四万十市	1	0	1	100	420,000	320,000	50,000	50,000	
44	エコパワー	四万十市	0	0	0.7	2,226	2,488,000	1,977,300	255,350	255,350	有
45	ソマビトとみやま	四万十市	0	0	0	170	170,000	136,000	17,000	17,000	
46	西土佐村森林組合	四万十市	31.2	0	0	0	4,992,000	3,744,000	624,000	624,000	
47	西土佐やまもりーず	四万十市	3.7	0.4	0	0	744,000	558,000	93,000	93,000	
48	フォレストファーマーズ下切	三原村	0	17.6	0	0	6,666,600	5,000,000	833,300	833,300	
49	三原村森林組合	三原村	0	5.3	0	0	2,164,000	1,623,000	270,500	270,500	有
50	みはら森クラブ	三原村	4.5	0.7	0	0	1,173,300	889,300	142,000	142,000	有
51	三原村ヤーマンズ	三原村	4.5	0	0	0	753,300	573,300	90,000	90,000	
	計		(248.3) 250.9	(53.0) 52.9	(61.1) 58.3	8526	(83,472,400) 82,534,268	(64,053,100) 63,237,764	(9,786,650) 9,725,252	(9,632,650) 9,571,252	

R 1 - 4 - 1

シカ捕獲推進事業費補助金

(鳥獣対策課)



高知県内におけるニホンジカの推定生息数について

公開日 2020年04月30日

ニホンジカの推定生息数

高知県では、平成30年度末までに得られた直近16年間（平成15年度～平成30年度）のデータを基に、高知県内におけるニホンジカの自然増加率や個体数などの推定を令和元年度に実施しました。この結果、平成30年度末現在の生息数は71,120頭と推定され、平成28年度に推定された76,938頭（平成27年度末現在）よりも減少していることが分かりました。

今回の推定結果から、平成20年度以降、高知県の捕獲数は増加傾向にあり、平成30年度の捕獲数は19,871頭となっています。一方、平成30年度の増加数は16,783頭と推定されていることから、近年の捕獲対策が継続されれば、今後も高知県内のニホンジカの個体数は減少していく可能性が高いと考えられました。

連絡先

高知県 中山間振興・交通部 鳥獣対策課

住所： 〒780-8570 高知県高知市丸ノ内1丁目2番20号（本庁舎3階）

電話： 088-823-9039

ファックス：088-823-9258

メール： 070201@ken.pref.kochi.lg.jp

[戻る](#)

令和元年度シカ捕獲推進事業費補助金実績

現在 2020/7/7

実施市町村数: 19

予算額: 28,200,000 円

市町村名	(R1)事業量および事業費						くくりわな 配布完了日	(R1)捕獲実績				備考
	配布対象者数 (人)	事業量 (基)	事業費 (円)	事業費内訳(円)				シカ		イノシシ		
				果費 (森林環境税)	市町村費	その他		狩猟	有害捕獲	狩猟	有害捕獲	
1 高知市	16	100	648,000	648,000	0	0	11月27日	1	0	22	3	
2 室戸市	14	188	1,452,392	1,441,392	11,000	0	3月31日	0	0	0	0	
3 安芸市	7	85	916,832	916,832	0	0	3月31日	20	0	7	0	
4 南国市	10	50	400,000	400,000	0	0	11月7日	1	0	17	25	
5 土佐市	8	58	435,000	435,000	0	0	3月31日	0	0	0	0	
6 須崎市												
7 宿毛市	8	69	600,000	600,000	0	0	11月6日	0	0	0	0	
8 土佐清水市												
9 四万十市	69	345	1,386,400	1,386,400	0	0	1月30日	136	31	0	13	
10 香南市												
11 香美市	24	290	2,018,500	2,018,500	0	0	1月8日	44	13	12	3	イノシシ(狩猟のうち5)は高知市での実績
12 東洋町												
13 奈半利町												
14 田野町												
15 安田町	7	87	846,400	846,400	0	0	12月16日	22	0	7	0	
16 北川村	26	368	2,701,600	2,701,600	0	0	3月31日	0	0	0	0	
17 馬路村												
18 芸西村	7	33	247,500	247,500	0	0	12月12日	7	3	8	7	
19 本山町	11	165	1,324,075	1,324,075	0	0	3月4日	3	0	0	0	
20 大豊町	15	182	970,326	970,326	0	0	11月26日	15	5	2	3	
21 土佐町	47	432	2,756,000	2,756,000	0	0	3月31日	0	0	0	0	
22 大川村												
23 いの町												
24 仁淀川町												
25 中土佐町	20	300	2,079,000	2,079,000	0	0	12月26日	5	0	0	0	
26 佐川町												
27 越知町												
28 梶原町	19	275	2,282,500	2,282,500	0	0	3月31日	0	0	0	0	
29 日高村												
30 津野町	43	645	4,289,250	4,289,250	0	0	2月14日	18	0	0	0	
31 四万十町	21	285	2,236,700	2,236,700	0	0	11月11日	44	16	19	50	
32 大月町												
33 三原村												
34 黒潮町	13	120	609,000	609,000	0	0	3月4日	0	1	0	5	
計	385	4,077	28,199,475	28,188,475	11,000	0		316	69	94	109	

6,917 100.0%

385頭

203頭

↑

11,525 ←残額

シカ・イノシシ合計→ 588頭

1基あたり平均単価

R 1 - 4 - 2 (R 2 - 5 - 1)

シカ捕獲事業委託料

(指定管理鳥獣捕獲等事業委託料)

(鳥獣対策課)

令和元年度 指定管理鳥獣捕獲等事業

1 委託先

一般社団法人 高知県猟友会

2 契約年月日

令和元年 10月8日

3 捕獲期間

令和元年 10月27日 (わな設置) ~ 令和2年 3月3日 (わな撤収)

4 実施場所

八面山鳥獣保護区 (四万十市西土佐奥屋内 黒尊山国有林 1~3林班)

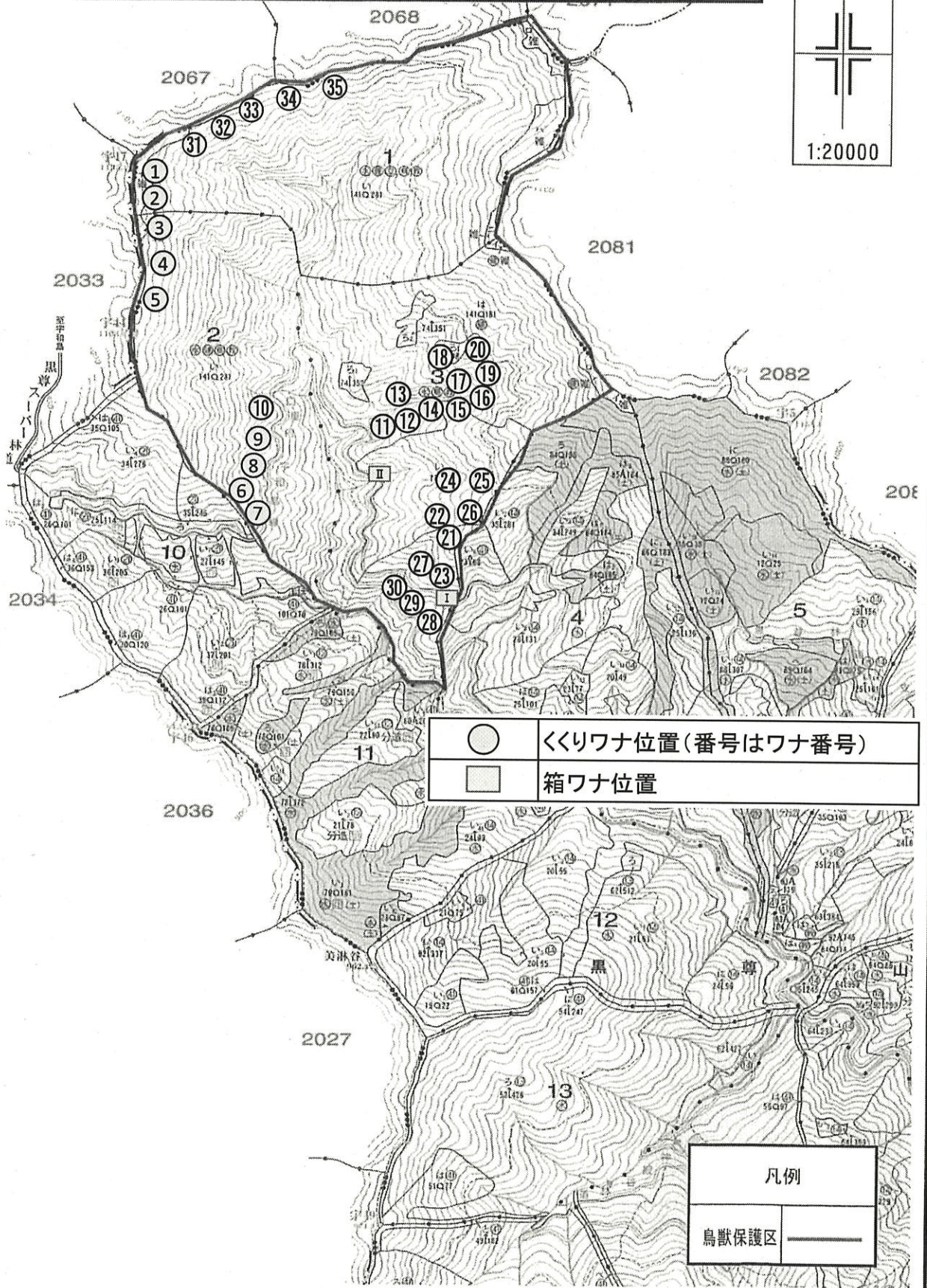
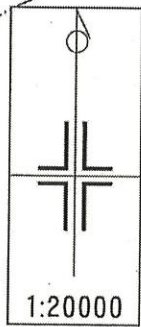
5 実績

八面山鳥獣保護区でのワナの設置及びシカ捕獲実績

年月	くくりワナ (35基)									箱ワナ I		箱ワナ II		捕獲計 (頭)				備考
	八面山頂上周辺			3林班一円			2林班林道沿											
	10基			20基			5基			1基		1基						
	オ	メ	不明	オ	メ	不明	オ	メ	不明	オ	メ	オ	メ	オ	メ	不明	計	
令和元年 11月	3	2		1	4		2	2						6	8		14	10/27 開始
12月		4	1	3		2	3							6	4	3	13	
令和2年 1月	1	1	3	1			1							3	1	3	7	
2月		1	1			1									1	2	3	
3月																		3/3 終了
計(頭)	4	8	5	5	4	3	6	2						15	14	8	37	

注：ワナの設置位置は、別添図を参照。

八面山鳥獣保護区
高知県四万十市西土佐奥屋内 黒尊山国有林1林班外



	くくりワナ位置(番号はワナ番号)
	箱ワナ位置

凡例	
鳥獣保護区	

令和2年度 指定管理鳥獣捕獲等事業について

高知県鳥獣対策課

目的・背景(環境省)

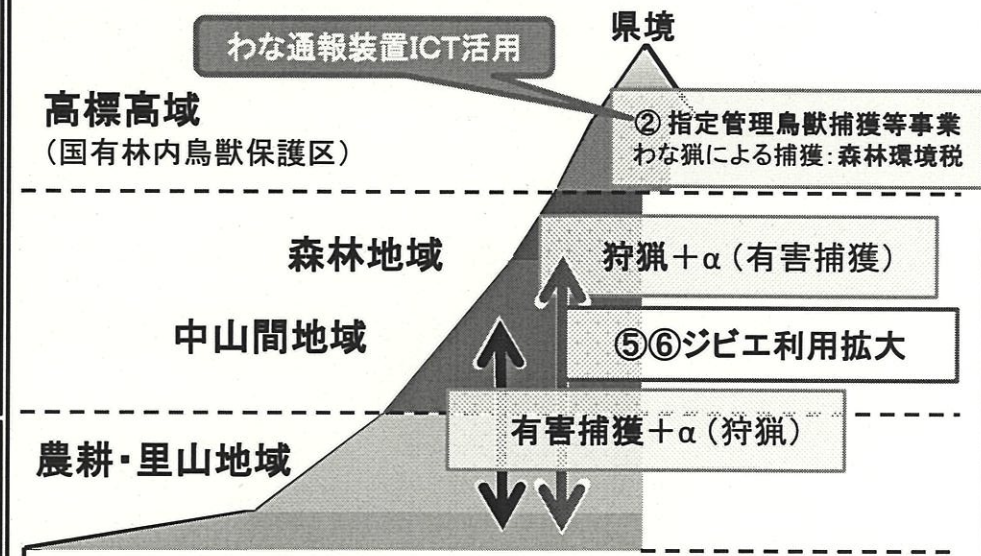
- ニホンジカ及びイノシシによる農林水産業被害及び自然生態系への影響が深刻化。
- 環境省と農林水産省は、2013年にニホンジカ・イノシシの個体数を10年後の2023度までに半減させる「抜本的な鳥獣捕獲強化対策」を公表。捕獲数の大幅な拡大を図るため、鳥獣法の改正により創設した指定管理鳥獣捕獲等事業を交付金により支援。
- 今後、ニホンジカは半減目標の達成に向けて、なお一層の捕獲を行う必要があるほか、高密度地域が広範囲に及んでおり、更なる捕獲の強化が必要であることから、従来の都道府県毎の捕獲等の取り組みに加えて、複数の都道府県が参加する広域協議会を設置し、都道府県域を越えた広域的な調査や捕獲等を進め、シカの半減目標達成のための取組を促進する。
- また、近年特に狩猟者による捕獲数が伸び悩んでいることから、狩猟者による捕獲を緊急的に支援して、狩猟による集中的な捕獲を行うとともに、速やかに捕獲個体を加工処理場に運搬して、捕獲個体の利活用を促進する。

事業概要(高知県)

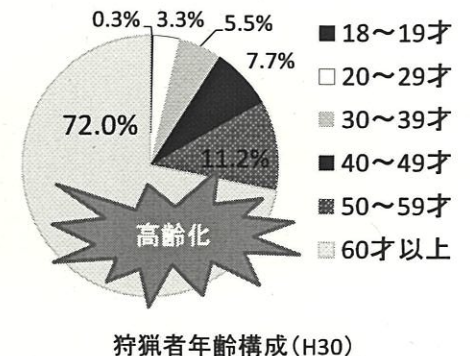
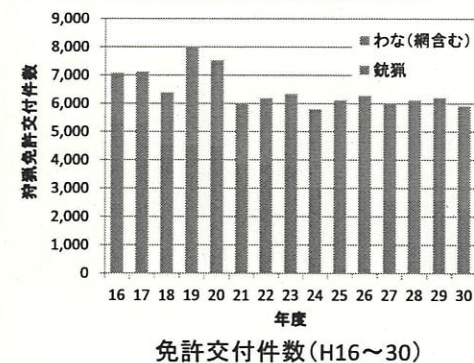
本県で実施する事業	事業内容
① 実施計画策定等事業 (指定管理鳥獣捕獲等事業計画策定調査委託料)	<ul style="list-style-type: none"> ・ ②事業実施計画策定のための調査 ・ ②事業を評価するための事前・事後調査等 ・ 事業検討会の開催 (委託先: 専門機関等)
② 指定管理鳥獣捕獲等事業 (指定管理鳥獣捕獲等事業委託料)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国有林内鳥獣保護区でのわな猟によるシカ捕獲 (委託先: 認定鳥獣捕獲等事業者等)
③ 効果的捕獲促進事業	未実施
④ 認定鳥獣捕獲等事業者等の育成	
⑤ ジビエ利用拡大を考慮した狩猟者の育成 (ジビエ利用拡大狩猟者講習会委託料)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安全・安心なジビエの流通を図るため、狩猟者を対象に捕獲方法や衛生管理等の講習会を実施 (委託先: 専門機関等)
⑥ ジビエ利用拡大のための狩猟捕獲支援 (ジビエ利用拡大狩猟捕獲支援委託料)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 狩猟で捕獲したシカ・イノシシを指定した処理施設に持ち込んだ際の報償金の支払いや、残差の産業廃棄物としての処理費用を支援 (委託先: 処理加工施設)

(赤字)は県事業名

シカ捕獲事業の住み分け



高知県の現状



- ・ H30狩猟者(狩猟免許交付件数) → 5,911件(うち、わな猟 3,580件)
- ・ H30シカ捕獲数(狩猟+有害等) → 19,871頭(年間捕獲目標3万頭の66%)
- ・ H30狩猟によるシカ捕獲 8,006頭 → わな猟が88%(7,039頭)
- ・ シカのジビエへの利用率 → わずか2%程度

R 1 - 4 - 3 (R 2 - 5 - 2)

シカ個体数調査委託料

(鳥獣対策課)

現状と問題点

①捕獲数の減少要因が不明

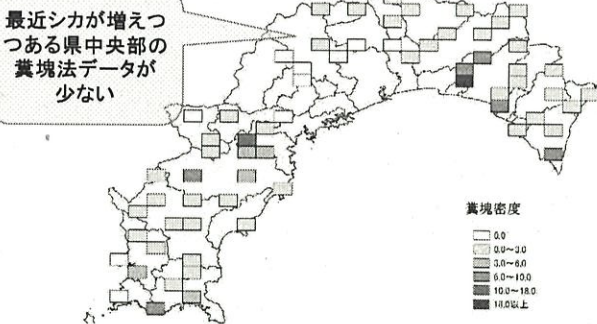
これまでの捕獲強化の施策により、捕獲数は増加し、農林業被害額はピーク時の約3割まで減少。しかし、近年捕獲数が低迷。その原因については、
a)シカの生息数が減少して捕獲数が減少しているのか
b)シカの生息数は変わらず(又は増加しているにもかかわらず)スマートディアの増加により捕獲が困難になってきているのかが不明。

⇒最新の生息数推定に基づく捕獲対策が必要

②糞塊・糞粒法調査データが古い

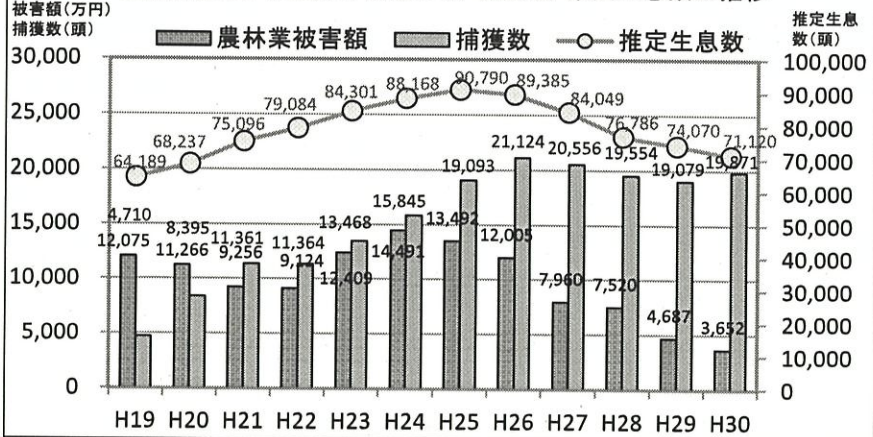
H28年度推定はH27年度までの各種データを用いた。R1年度推定は、主に28年度に実施した糞塊法調査データ+H28~H30年度の捕獲実績や出猟カレンダーによるSPUE(目撃効率)などによる。糞粒法調査は26年度以降実施していない。

⇒各種最新のデータを用いた推定が必要

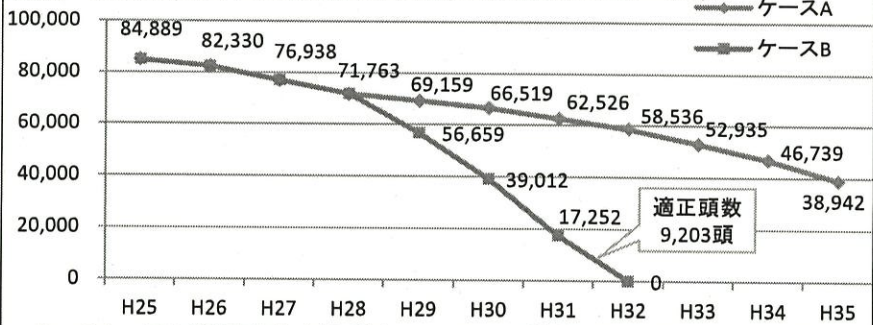


②メッシュごとの糞塊密度調査(H28年度実施)

①高知県のシカの農林業被害額・捕獲数・推定生息数の推移



③現特定計画での高知県のシカの生息数のシミュレーション



ケースA = 国の半減目標(*)と同様(H28に21,000頭捕獲しその後毎年17,500頭を捕獲)
* H25の個体数を10年度のH35に半減させる目標
ケースB = 3万頭を達成した場合(H28に21,000頭捕獲しその後毎年30,000頭を捕獲)

早期に適正頭数へ誘導するための将来予測が重要

③糞塊法と糞粒法との違い

- 糞塊法調査によるベイズ推定は、県内のA・B・C管理ユニットなどの広い範囲の推計・将来予測に便利。
- 糞粒法調査は、狭い範囲(1km²程度)のその時点の生息数・密度指標(頭/km²)を示し、地点数が多いことで、県内のシカ分布の範囲(広がり・その地点の密度)をみるのに有効。

④科学的根拠に基づく順応管理が重要

シカの個体数(生息数)を推定し、科学的根拠に基づき順応的管理を行うことは、捕獲数の設定や捕獲のコントロールのために欠かすことのできない重要なモニタリングである。本県では、シカの第二種特定鳥獣管理計画(第4期H29~R3年度の5年間)を策定し、個体数管理を進めているが、モニタリングは最低でも2~3年のスパンで行うべきであり、個体数の推定値は県民の大きな関心事でもある。早期に適正頭数に誘導するには、最新の個体数を把握し効果的な捕獲計画に基づき効率的に捕獲事業を進めることが大切である。

⇒施策の評価とフィードバックによるPDCAサイクルを実施するため定期的な個体数推定の実施が必要

④ベイズ推定による個体数推定の実施スパン

H25年度	第3期特定計画(H24~28年度)の順応管理のための中間推定
H28年度	第4期特定計画(H29~R3年度)策定のための推定
R1年度	第4期特定計画(H29~R3年度)の順応管理のための中間推定
R2年度	第5期特定計画(R4~R8年度)策定のための現地調査(今回)

○特定鳥獣保護管理計画検討会における意見

毎年とは言わないが最低2年に1度くらいはモニタリングを実施すること。(森林総研:奥村委員長)

○平成29年度委員監査における意見

目標達成には、生息数の把握が重要。そのための調査等はお金をかけても行ってもらいたい。(公明党:池脇委員)

最新の生息数推定と将来予測に基づく適正な捕獲計画は、予算の効率的な執行に不可欠

シカ個体数調査業務委託料(予算額15,715千円)

【委託内容】

○R3にベイズ推定を行うための現地調査を実施

①県内110ヶ所での糞粒法調査

②県内70ルートでの糞塊法調査

*委託先:野生動物の調査等を行う専門機関

R3



◎最新の生息数推定と将来予測を基にした捕獲計画の策定

①第二種特定鳥獣(ニホンジカ)管理計画の変更

⇒早期に適正頭数(9,203頭)へと誘導する施策の検討

②生息数推定に基づく市町村ごとの捕獲目標の設定が可能

⇒県と市町村のより一層の連携協力による捕獲目標の達成

○ベイズ推定とは……

生息数と相関がある複数の指標と捕獲数の経年変化を用いて、自然増加率など既知の生態情報を活用しながら確率論的な計算を行い個体数推定を行う手法。水産資源管理の分野で広く活用されており、H25年度から国がシカの推定に採用。

具体的には、捕獲数と生息密度指標の時間的な変化を記述したモデル(Harvest-based model)を基本とした階層ベイズモデルを構築し、マルコフ連鎖モンテカルロ法(※)によって推定を行う。

※MCMC法は、最初の100万回はサンプリングせず、次の2,000万回のうち2,000回に1回サンプリングし、計1万回のサンプリングを行う方法

捕獲計画に基づく施策の実施

予算の適正な執行

早期の適正頭数(9,203頭)への誘導

シカ捕獲にかかる予算の削減

R 1 - 5 (R 2 - 6)

希少野生植物食害対策事業)

(環境共生課)

令和2年度希少野生植物食害防止対策事業

～絶滅危惧種をシカ等の食害から守るため～（平成20年から継続）

- ①全県的に希少野生植物の被害実態調査を実施し、次年度以降の防護柵候補地を計画。
- ②ニホンジカ等の食害被害による緊急性の高い植物に防護柵を設置。
- ③回復状況を確認するモニタリング調査を実施。

①調査

①希少種分布状況の把握

- 食害拡大地域把握
（現地聞き取り調査、シカ捕獲頭数など）
- 希少な野生植物の分布状況
（現地聞き取り調査、文献調査・標本データ、モニタリング結果）

②現地調査

希少野生植物の生育状況、食害被害状況確認
※シカ以外の食害も増加

③防護柵設置候補地の選定

対策が必要な種、優先順位、保護範囲決定

②防護柵設置

設置計画に基づき、保護が必要とされる植物生育エリアに防護柵を設置

R2計画

- ・越知町横倉山 2地点3箇所柵延長（合計）：500m
- 対象種：ミドリカ、イヌハコ、ツバキ、キハダ、クマガイ



横倉山（越知町）

③モニタリング

昨年までに設置した防護柵の効果の把握

- ・現地モニタリング（13地点）
- ・植物個体群や防護柵の破損状況把握及び簡易な補修
（全46地点）



調査状況



防護柵の補修等の状況

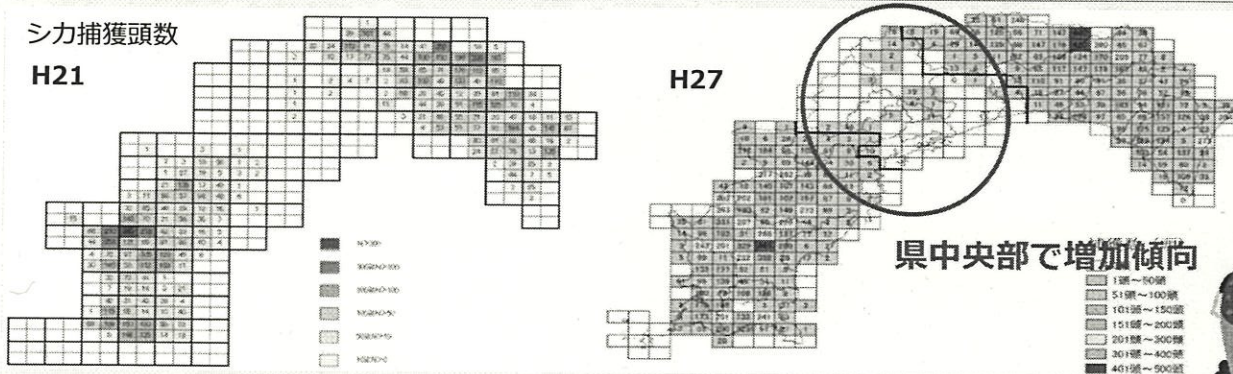
希少野生植物食害対策事業（拡充） 石鎚山系保護指針策定事業

環境共生課（森林環境税事業・拡充）
令和2年度当初予算 5,544千円
（R3 4,312千円）

事業概要

- 石鎚山系は吉野川や仁淀川等の源流域にあたり、石鎚国立公園や笹ヶ峰自然環境保全地域など、保全すべき植生や動植物が生息する重要な山岳地域となっている。
- 当地域は県の西部地域や東部地域と比較して、これまでニホンジカによる食害被害が少ない地域だったが、他地域からのシカの侵入やそれに伴う食害の拡大が懸念されるようになった。
- 被害が深刻化している他地域の事例を参考に、石鎚山系の森林生物多様性の喪失を未然に防ぐために、具体的な保護計画（指針）の策定する。

シカ捕獲頭数



■業務内容

現状把握	<ul style="list-style-type: none"> ・石鎚山系の地形、植生分布等環境条件、希少野生動植物の生息分布状況、シカの分布や食害等の状況、シカ対策の現状等 ・シカによる食害が深刻化した他地域の状況に関する資料（環境条件、拡大経過、進行した原因等） ・現地踏査（既存情報を補うための調査） ・専門家、関係者へのヒアリング
分析	<ul style="list-style-type: none"> ・対象範囲を地形、植生その他環境条件、希少野生動植物の分布状況により区域分け（ゾーニング）し、当区域内で特に保全すべき区域をピックアップする。 ・シカの分布状況、食害状況、シカの侵入経路から今後の拡大予測（経過、範囲等） ・上記予測に対する対策の検討（環境条件、所有形態等も勘案）
保護計画の策定	<ol style="list-style-type: none"> (1) 保護指針の策定 関係機関の役割を明確にした保護指針を策定する。 (2) 保護計画の策定 今後の対策に係る計画案、モニタリングの体制や方法を策定する。
委員会の開催	<ol style="list-style-type: none"> (1) 計画策定方針、ヒアリング先、資料収集について (2) 保護計画のとりまとめについて (3) シンポジウムについて（準備会）
普及啓発支援	<ul style="list-style-type: none"> ・普及啓発資料（パンフレット）の作成 ・シンポジウムの開催 ・報告書の作成



R 1 - 6 (R 2 - 7)

環境學習推進事業

(生涯學習課)

環境学習推進事業費 (生涯学習費/生涯学習費)

1. 環境学習推進事業費

子どもたちに自然や環境を学ぶ様々な体験をさせるために、指導者の養成・派遣や体験活動に関する情報の提供などに取り組む

(1) 指導者養成研修等委託料 (H30 終了)

森のようちえんをはじめとした幼少期の子どもを含め青少年向けの自然体験活動プログラムの企画・実施ができる自然体験指導者を養成する研修事業を委託する。

■沿革

平成25年度より自然体験活動の資格を取得するための講座を開催。

平成29年度より受講者の実際の活動に即した自然体験活動企画セミナーに変更。

■事業概要 (委託先、財源、研修実施回数)

委託先：四万十町大正中津川624-1 高知自然学校連絡会 会長 兼松憲一

※県内の自然体験活動や環境学習に関わる38団体から構成される組織
毎年随意契約

財源：環境学習推進事業費

研修：2018年12月8日(土)・9日(日)

■自然体験活動上級指導者養成講座参加者

年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	計
参加人数	19	21	11	12	23	25	111

■自然体験インストラクターの活動事例

体験活動推進事業 講師派遣 (ネイチャーゲーム 講師)、(木工教室 講師)、(竹クラフト講師)

■事務費 (131千円) 内訳

旅費 82千円

需用費 30千円

役務費 19千円

(2) 指導者派遣事業 (旧：体験活動推進事業 H31から名称変更 R元終了)

子どもの体験活動の機会を増やすため、身近な場所で、豊かな体験活動を提供できる指導者を地域の青少年団体等に派遣する。平成27年度より実施しており、小学校等へ自然体験活動の講師を派遣。PTA行事や参観日等で、子どもだけでなく大人も一緒に自然体験活動に参加することも促進している。

■体験活動の実績 (H29年度)

回数：4 (4団体)、講師派遣 (木工・竹クラフト等)

総参加者：302名 (保護者101名、生徒・児童84名、幼児84名、教員等33名)

■派遣した講師の例

「木工・竹クラフト」、「燻製作り」、「ネイチャーゲーム」

■H30年度

回数6団体、講師派遣 (木工、竹クラフト、ネイチャーゲーム)

総参加者：406名 (児童生徒242名、保護者142名、教職員等22名)

宿毛市立東中学校 平成30年7月12日(木) 10:40~12:30 木工体験

檜原学園 平成30年8月6日(月) 13:30~15:30 竹クラフト

江陽小学校 平成30年9月27日(木) 14:00~15:30 木工体験・木のお話・ネイチャーゲーム

具同小学校 平成30年12月1日(土) 13:30~14:15 巨大松ぼっくりを使ったツリー作り

春野中学校 平成31年1月20日(日) 13:20~14:50 竹を使った一輪差し、はし作り

ボーイスカウト高知第8団 平成31年1月27日(日) 10:00~11:30 燻製 (悪天候により中止)

■R元年度

回数5団体、講師派遣 (ネイチャーゲーム、木工、竹クラフト)

総参加者：329名 (児童生徒182名、保護者127名、教職員等20名)

四万十町	令和元年6月9日(日) 9:30~12:00	ネイチャーゲーム	講師1名
本山小学校	令和元年7月14日(日) 9:30~11:30	木工体験	講師2名
具同小学校	令和元年12月7日(土) 13:00~14:15	木工体験	講師1名
江陽小学校	令和元年12月9日(月) 14:00~15:40	ネイチャーゲーム	講師4名
春野中学校	令和2年1月18日(土) 13:20~14:50	竹クラフト	講師3名

(3) 子ども地域学習推進事業

子ども地域学習推進事業委託料

子どもだけの実行委員会を組織し、子どもが主体的に中山間地域の活性化のために、森林や林業などの課題を解決するためのプロセスを体験する。また、地域課題解決プロジェクトを実行することで、市町村の枠を超えた地域コミュニティの活性化と新たなキャリア教育のモデルを構築する。

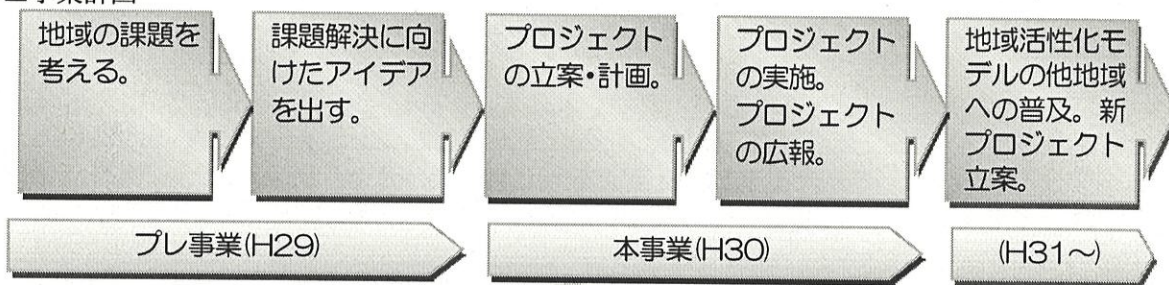
H28年度に社会教育委員会の提言を受けて事業化し、H29からスタート。

■委託先

NPO法人土佐山アカデミー

随意契約：H29 960千円、H30 960千円

■事業計画



【地域課題に取り組むNPO法人等による全体のコーディネート】

- 企画、運営、議事進行、会議の手法について助言
- 関係機関に関する情報提供
- 関係機関との連絡調整に関する助言
- 周知・広報についての助言

- ・H29 プレ事業として土佐山地区に児童・生徒を集めて2回実施。(平成29年11月、12月)
(参加者6名：高校生5名、小学生1名 満足度94%)

■実績

H29 プレ事業の開催(2回 11・12月)
参加者：6名(小学生1名、高校生5名)
満足度：94%

- ・H30 本事業として土佐山地区に小学生から大学生までを集めて6回実施。(平成30年7~12月まで毎月)
小学生から大学生までの参加者：10名
全6回の講座を実施。延べ参加人数：95名。
子どもたちが企画運営イベントの参加者：24名。

参加者	スタッフを含めた参加者	児童・生徒・学生の参加者
第1回	13名	5名(小学生1名、高校生3名、大学生1名)
第2回	10名	5名(小学生1名、高校生1名、大学生3名)
第3回	22名	12名(小学生1名、高校生6名、大学生5名)
第4回	12名	8名(小学生1名、高校生5名、大学生2名)
第5回	8名	4名(小学生1名、高校生2名、大学生1名)
【※自主開催】第6回	6名	6名(高校生6名)
第6回	24名	9名(小学生1名、高校生6名、大学生2名)
	計 95名	49名

満足度：83%

・R1 5回連続講座 対象：小学生から大学生まで14名定員

- 第1回7/27 オリエンテーション
- 第2回9/8 ワークショップ
- 第3回10/19 ワークショップ
- 第4回11/17 森林総合センター祭キッズフェス出店
- 第5回12/7 修了証授与

参加者募集（6月26日から7月20日まで）

- 応募チラシ配布先及び配布枚数
- ・高知県立山田高等学校 365部
 - ・香美市立片地小学校 60部
 - ・香美市立楠目小学校 200部
 - ・香美市立鏡野中学校 385部

参加者：第1回9名（小学生6名、大学生3名）
第2回9名（小学生6名、大学生3名）
第3回8名（小学生5名、大学生3名）
第4回11名（小学生8名、大学生3名）
第5回12名（小学生9名、大学生3名）

満足度：95%

・R2 9月20日～9月22日

場所：高知県立幡多青少年の家他
3泊4日の宿泊体験

(4) 自然体験型学習事業

小学校等の児童・生徒に森林等豊かな自然環境を利用した体験活動を経験する機会を支援し、2泊3日以上以上の集団宿泊体験を実施する市町村に経費等を補助することで、体験活動・集団活動の充実を図り、子どもの生きる力を育成する。

①自然体験型学習事業費補助金

■沿革

平成28年度から30年度まで、国の事業として長期宿泊体験活動推進事業を実施。平成31年度から森林環境税を活用し、森林環境学習および体験を中心とした自然体験型学習事業に事業変更。

■根拠法令等

自然体験活動事業費補助金交付要綱 自然体験活動事業実施要領

自然体験型学習事業利用促進事業実施要領

■これまでの実績（長期宿泊体験活動推進事業）

年 度	実施校数		参加児童生徒数	
28年度	小学校	6	167	
29年度	小学校	12	184	196
	中学校	1	12	
30年度	小学校	12	169	274
	中学校	7	105	

■平成31年度 30校実施予定

R2. 3月現在実施校：16校【小学校10校・中学校6校】

■宿泊体験事業

宿泊対象事業の内容	2泊3日以上以上の森林に関わる体験活動を含む宿泊体験活動を行う小中学校を設置する市町村に対し経費を補助
補助対象経費	①児童や引率教員等の宿泊費（食費は除く）・バス借上料・保険料 ②活動充実のための経費（外部指導者への謝金、入館料） ③安全対策（看護師の配置等）にかかる経費など
補助率	定額

■利用促進補助金の概要

自然体験型学習事業の活動実施中に必要な食費について、市町村が生活保護家庭や就学援助家庭の児童・生徒に対し補助を行う場合（1/3又は2/3）に、県が食費補助（1/3）を実施

■事業実績

	実施校数		参加児童 生徒数	実施校
令和元年度	小	10	145	足摺岬小（6）・三崎小（8）・下川口小（3）・葉山小（25）・精華小（8）・中央小（15）・片地小（11）・梶原小（19）・三浦小（30）・上分小（20）
	中	6	227	大川筋中（7）・後川中（13）・北陵中（69）・窪川中（98）・葉山中（27）・仁淀川中（13）
令和2年度	小	5		日下小（ ）・上分小（ ）・片地小（ ）・南郷小（ ）・三浦小（ ）
	中	5		日高中（ ）・中村西中（ ）・八束中（ ）・中筋中（ ）・東中筋中（ ）
	民間	5		仁淀川町教育委員会（ ）・社会福祉法人ぷらうらんど（ ）・高知県青年団協議会（ ）・高知県シェアリングネイチャー協会（ ）・こうちねっと見守り会議（ ）

〈H30 年度〉

- ・ 県内の小学校について「宿泊を伴う体験活動」の実施状況
行っていない (6.3%)、1泊2日 (79.7%)、2泊3日 (6.8%)、3泊4日 (6.8%)、4泊5日 (0.5%)
【文部科学省「H30 年度全国学力調査・学習状況調査」(H31 年度は質問項目なし)】

・ R 元年度施設別宿泊活用状況 (中学校数)

施設名	1泊	2泊	3泊	4泊以上
国立室戸青少年自然の家	30校 (9校)	1校 (1校)	1校 (1校) ※1	0校
県立幡多青少年の家	55校 (10校)	4校 (3校) ※2	3校 (0校) ※3	0校
県立青少年センター	22校 (4校)	3校 (3校) ※4	0校	0校
県立香北青少年の家	55校 (0校)	2校 (2校) ※5	0校	0校
その他※6	4校 (2校)	3校 (3校) ※7	1校 (1校) ※8	0校
合計	166校 (25校)	13校 (12校)	5校 (2校)	0校

※1：中学校1校は自然体験型学習事業 (葉山中)

※2：4校 (小学校1、中学校3) はすべて自然体験型学習事業
(梶原小、窪川中、後川中、大川筋中)

※3：小学校3校は自然体験型学習事業
(葉山小、中央小、精華小)

※4：2校は、自然体験型学習事業 (北陵中、仁淀中)

※5：全2校とも部活動合宿

※6：すべて高知市工石山青少年の家

※7と8：全4校とも部活動合宿

②利用促進補助金

自然体験型学習事業期間中に必要な食費について、市町村が生活保護家庭や就学援助家庭の児童・生徒に対し、補助を行う場合 (1/3 又は 2/3) に、県が食費補助 (1/3) を実施する。ただし、県の補助 1/3 の額と、一人当たりの上限額 2,000 円と比較し、少ない額を補助する。

令和元年度実績：2市町3小中学校が活用。合計 14,000 円。

・事務費 (218 千円) の内訳

その他事務費 (旅費 203 千円、需用費 10 千円、役務費 5 千円)

R 1 - 7 · 8 (R 2 - 8 · 9)

高校生森林理解事業

高校生後継者育成事業

(高等学校課)

令和元年度事業実績報告書

高知県立高知北高等学校

事業名	目標	活動内容	課題	備考	
総合学習 「私たちと環境」	高知県の豊かな自然環境を題材とし、森・川・海と結ぶ生態系の成りたちについて学ぶとともに、人の生活と自然の共生について理解する。 【前期(4~9月)】学校の近くを流れる鏡川の水質調査などの野外実習を行い、自然を体感する機会を増やす。また、高知の植生や森林資源の活用・歴史について学び、小物や木彫りの作成に取り組む。さらに、ヤイロチョウの生態等について学習し、森林環境の保全について考え、将来の森林資源活用や自然環境の保全に取り組む姿勢を育成する。	【前期】①オリエンテーション、防災(豪雨)学習 4/19(1年男6名・女3名、2年男3名・女5名 合計17名) 高知の自然環境と森林についてクイズ形式で授業を行い、半年間の学習の内容を説明した。自然に関する興味や関心についてアンケート調査を行った。自然環境に興味がある生徒が多く、野草や鏡川の生き物、これからの取り組みについて話をしながら活動できた。最近の異常気象(豪雨)・森林の役割についての学習を行った。	雨天により、ごみ拾いの予定を防災学習に切り換えた。		
		② 浦戸湾について 4/26(1年男6名・女3名、2年男3名・女2名 合計15名) 森林と海のつながり、浦戸湾の特徴や干潟の生態系について学習した。			
		③ 鏡川水質調査 5/17(1年男6名・女2名、2年男4名・女3名 合計16名) 鏡川中流域の水生生物の採集・分類を行い、鏡川の水質について考察した。			
		④ バードカービング実習 5/24(1年男6名・女3名、2年男2名・女3名 合計14名) 指導者として堀田幸生さんをお招きし、県内に自生する季節の木々を材料に野鳥の木彫りを行った。樹皮の肌触りや木のにおいなどを感じながら実習できた。	小刀を使っでの作業で、使い慣れない生徒もいたが、全員が作品を仕上げることができた。	指導員依頼	
		⑤ ヤイロチョウの森 5/31(1年男6名・女3名、2年男3名・女4名 合計16名) 生態系トラスト協会の中村海男さんをお招きし、ヤイロチョウの生態について貴重な動画等を視聴しながらお話をうかがった。世界初かもしれないという貴重な映像も見せてもらうことができた。メモを取りながら熱心に話を聴くことができた。	学んだ事を次の学習に繋げていく。	講師依頼	
		⑥ 木彫ペン血づくり 6/14(1年男6名・女3名、2年男3名・女4名 合計16名)、6/28(1年男5名・女3名、2年男4名・女5名 合計17名)、8/30(1年男6名・女3名、2年男4名・女4名 合計17名) 高知県の森林資源の活用について学習し、のこぎり・彫刻刀等の身近な木工道具の使用方法を修得しながら、ペン血を作成した。集中して取り組む生徒が多く、木の香りや触感を楽しんでいただいていた様子であった。	彫る位置を工夫して、スマフォ立てや鍵置きなどにする生徒も複数見られ、身近な道具を使って作る楽しさを感じていただけた。		
		⑦ 衣が島散策 7/5(1年男6名・女3名、2年男4名・女5名 合計18名) 浦戸湾衣ヶ島原生林を視察し、森林と海のつながりを実感し環境保全について考えた。	天候にも恵まれ、たくさんの生物を観察することができた。	貸切バス	
		⑧ 橋原町 森の3R事業について 7/12(1年男6名・女3名、2年男4名・女3名 合計16名) 橋原町森林組合森林整備課 武田勇希さんをお招きし、「森林の役割と資源の活用について」というテーマで講演をしていただいた。橋原町の森林・林業・環境の取り組みについてわかりやすくお話していただき大変興味深かった。生徒も熱心にメモをとりながら参加できた。	杉やヒノキの枝やチップなども持ってきてくださり、実物を見ながらお話を聞くことでより理解が深まったようだ。	講師依頼	

令和元年度事業実績報告書

高知県立幡多農業高等学校

事業名	目標	活動内容	課題	備考
<p>森林環境保全事業</p> <p>① 車両系建設機械運転技能講習</p>	<p>森林整備と林業生産に必要な技術を習得し、将来の林業技術者を育成する。また、専門的資格を取得することにより、職業選択の幅を広げる。</p>	<p>令和元年7月31日(水)～8月2日(金) 高知県立幡多農業高等学校及び高知県森林技術センターで車両系建設機械運転技能講習を受講した。(3年生10名)</p> <p>講師:西原 洋年 氏</p>	<p>習得した知識や技術を実践する機会が少ない。演習林実習などで、実践できる機会をできるだけ確保し、技術や知識を深め、将来の林業従事者としての基礎を培いたい。</p>	<p>資格取得後、本校体験入学(オープンキャンパス)では、生徒が中学生に、重機の操作を実演しながら説明し、体験学習を実践した。</p>
<p>② 積み木作製(地域の保育園への配布)および親子木工教室</p>	<p>間伐材を利用して積み木を作製し、無料で配布することで園児との交流し、森や林業について興味・関心を持ってもらう。また、小学生と保護者を対象とした木工教室を開催し木のぬくもりに触れる機会を作り、将来の木材需要の向上につながるよう努力する。</p>	<p>積み木セットの作製を行う。丸鋸・自動かな盤を用いて積み木のパーツおよびケースの材料を切り出し、ベルトサンダー及び手磨きで積み木のパーツとケースを仕上げる。</p> <p>12月18日 積み木セットの無料配布及び園児との交流。(保育園2ヶ所:2年生17名)</p> <p>2月15日 親子木工教室の開催</p> <p>サイコロカレンダーの作製とシイタケの原木への駒打ち(参加親子5組12名:2年生6名)</p>	<p>時期的にインフルエンザの流行と重なりやすく、健康状態の把握・確認と、衛生管理の徹底が必要である。生徒数と園児数や出身園などを考慮し、偏りなく多くの園を訪問できる体制を整える。</p>	<p>保育所での交流は、プレゼントした積み木で園児とともに遊びながら様々な作品を作り交流を深めた。</p>
<p>③ 林道の整備および間伐・集材・加工</p>	<p>保安林(水源かん養)である学校演習林の林道整備と間伐・集材・加工を通して、森林環境の保全について体験学習をするとともに、間伐材を有効利用することで森林環境学習につなげる。</p>	<p>台風など大雨によって削られた路面をバックホウや運搬車などの機械操作を実践しながら補修したり、林道にかかる雑木や雑草を刈り払い機を使い除去することで、林業機械の実践とともに間伐材の搬出に必要な林道の整備を行う。(11月26日:3年生17名)</p> <p>間伐作業を行い、間伐材を搬出し、製材所で製材し木材加工実習の材料とすることで森林環境と木材の有効利用について学習する。(3月16日:1年生19名予定)←新型コロナウイルス感染症拡大防止による臨時休校のため中止</p>	<p>林業機械の資格取得を通して身に着けた知識や技術を実践できる機会であるが、機械の台数や使用時間が限られており、深めるまでに至らない。今後も森林環境整備や間伐材の有効利用の実践を通して、体験的に学ぶ機会を確保したい。</p>	

(注)1 「目標」、「活動内容」、「課題」の各項目は、環境教育・キャリア教育の視点から記入すること。

(注)2 活動内容は年間プログラムのなかでおこなった具体的な活動を学期ごとに記載するとともに、内容やねらい、活動フィールドや連携団体、講師などを記載する。

(注)3 必要に応じ増頁すること。

令和元年度事業実績報告書

高知農業高等学校

事業名	目標	活動内容	課題	備考
<p>可搬式林業機械(チェーンソー・刈払機)研修</p> <p>車両系建設機械運転技能研修(整地・運搬・積み込み用及び掘削用)</p>	<p>可搬式林業機械研修 森林管理において可搬式林業機械を安全かつ適切に扱う能力は、地域環境の創造を担う高校生にとって必要不可欠な技術である。具体的には、林業に従事するために必要なチェーンソーや刈払機の構造や安全な操作、点検についての知識と技能を習得する。特にチェーンソーについては、本校の演習林実習で最も扱う機械であるため、安全で適切な操作を身に付ける。</p> <p>車両系建設機械運転技能講習 森林作業において、重機は重量物を扱う林業において必要不可欠であり、将来的に高性能林業機械の操作にも関係してくる。具体的には、現場で幅広く使用される車両系建設機械の種類や構造、操作について理解を深め、始業前の点検から作業後の保管までが安全かつ確実に実行できる技能を習得する。資格の取得や継続した学習により、現場での実践に生かせる知識、技術を身に付ける。</p>	<p>可搬式林業機械研修 森林総合科 2年 9名参加 1日目～3日目 (学科) ◇伐木作業・チェーンソー・振動障害及びその予防に関する知識の習得 ◇刈払機に関する知識 ◇関係法令の理解 ◇点検及び整備 (実技) ◇伐木の方法 ◇チェーンソーの操作 ◇刈払機の作業 4～5日目 (実技) ◇チェーンソー及び刈払機の取り扱い技術</p> <p>車両系建設機械運転技能研修 森林総合科 3年 10名参加 1日目～2日目 (学科) ◇走行・作業に関する装置の構造、取り扱い及び作業に関する知識の習得 ◇運転に必要な一般的事項に関する知識の習得 ◇関係法令の理解 ◇学科試験 (実技) ◇走行の操作技能習得 3～5日目 (実技) ◇走行の操作技能習得 ◇作業のための装置の操作技能習得 ◇実技試験</p>	<p>2年生は9名が受講し、可搬式林業機械の知識と技術を習得できた。定員20名に対して受講者が9名であったため、来年度受講者を増加させることが課題である。3年生については定員上限の10名が受講し、無事に修了できた。10名中、4名が林業大学校へ進学、1名が県林業職に就職するなど、本研修の成果は大いにあった。可搬式林業機械講習は、本校演習林実習において、チェーンソーを扱う観点からも2年生で積極的取得を促す必要がある。</p>	<p>活動場所: 高知県立森林研修センター 連携団体: 高知県労働力確保支援センター</p>

(注)1 「目標」、「活動内容」、「課題」の各項目は、環境教育・キャリア教育の視点から記入すること。
 (注)2 活動内容は年間プログラムのなかでおこなった具体的な活動を学期ごとに記載するとともに、内容やねらい、活動フィールドや連携団体、講師などを記載する。
 (注)3 必要に応じ増頁すること。

令和元年度事業実績報告書

高知県立四万十高等学校

事業名	目標	活動内容	課題	備考
森林環境保全事業	高知県や日本の抱える環境問題について、専門機関からの講義を受け、現状を知ることによって今後の対策について考える。 また、四万十川流域の環境を調査、保全することで自然のあり方について考える。	[1学期] 7/13・14 黒尊研修(1年生 9人) 講師 Sakanayama Lab. 山下 慎吾 氏 [3学期] 2/4 横倉山研修(2年生 18人) 講師 横倉山自然の森博物館 学芸員 谷地森 秀二 氏 3/12 四万十川一斉清掃 ※コロナウイルスによる休校で中止 [通年] 四万十川および梶原川の水質調査(毎月1回) (3年 1人 2年 1人) ※コロナウイルスによる休校で3月調査中止	悪天候の中、予定していた活動ができなかった。 代替日の設定は、宿泊施設のキャンセル料発生や講師や学校行事との日程調整が難しく、現実的ではない。 特になし。	

(注)1 「目標」、「活動内容」、「課題」の各項目は、環境教育・キャリア教育の視点から記入すること。

(注)2 活動内容は年間プログラムのなかでおこなった具体的な活動を学期ごとに記載するとともに、内容やねらい、活動フィールドや連携団体、講師などを記載する。

(注)3 必要に応じ増頁すること。

令和元年度事業実績報告書

高知県立窪川高等学校

事業名	目標	活動内容	課題	備考
<p>森林環境保全事業費</p>	<p>高知県林業振興・環境部及び高知県森林研修センター(高知県林業労働力確保支援センター)と連携を図り将来の林業技術者育成のため、また専門的資格を取得することにより将来の職業選択の幅を広げることを目的として、車両系建設機械運転技能講習、可搬式林業機械特別教育を実施する</p>	<p>車両系建設機械運転技能講習、可搬式林業機械特別教育の受講</p>	<p>講習により、安全な機械の運転方法、林業機械の取り扱いについて学ぶことができたが、限られた時間の中では実践的な技能についてまで学ぶことが難しい。 本校入学生徒減少により受講希望者が減少している。</p>	<p>左記のような課題を克服するため、本講習修了者を対象として、校内において各講習を活かした、実習をおこなった。 本校生徒確保も課題となっている。</p>
		<p>8月19日(月)~8月23日(金)までの5日間で車両系建設機械運転技能講習した。同じ日程で可搬式林業機械特別教育をおこなう予定であったが受講希望者が居なかったため中止となった。</p>		
		<p>車両系建設機械運転技能講習 修了証発行機関 高知県林業労働力確保支援センター</p>		
		<p>可搬式林業機械特別教育(中止) 修了証発行機関 高知県林業労働力確保支援センター</p>		

(注)1 「目標」、「活動内容」、「課題」の各項目は、環境教育・キャリア教育の視点から記入すること。
 (注)2 活動内容は年間プログラムのなかでおこなった具体的な活動を学期ごとに記載するとともに、内容やねらい、活動フィールドや連携団体、講師などを記載する。
 (注)3 必要に応じ増頁すること。

令和元年度事業実績書

高知県立橋原高等学校

事業名	目標	活動内容	課題	備考
1 車両系建設機械技能講習 2 可搬式林業機械特別教育	1 高知県森林技術センターと連携し、「車両系建設機械技能講習」を受講し、将来の林業現場を担う人材育成を図る。 2 高知県森林技術センターと連携し、「可搬式林業機械特別教育」を受講し、将来の林業現場を担う人材育成を図る。	1 車両系建設機械運転技能講習 2 可搬式林業機械特別教育 の受講 令和元年8月19日(月)～23日(金)の5日間、高知県森林研修センターで車両系建設機械運転技能講習および可搬式林業機械特別教育を受講した。 受講者:1 農業コース3年生 4名 男子:4名(取得) 修了証発行機関:高知県林業労働力確保支援センター	車両系・可搬式講習の目的とせず、2年次より農業を学ぶために農業に対する関心や興味を引き出す活動として、また将来の進路(農業従事者、林業従事者)など動機づけとしている。しかし、今年度も農業コース生は、部活動(特に野球部)に多く在籍しており、可搬式の受講者は、0名となってしまった。来年度も今年度同様に、林業大学校への進学希望者もあり、将来の林業従事者育成を目指し実施していきたい。	

(注)1 「目標」、「活動内容」、「課題」の各項目は、環境教育・キャリア教育の視点から記入すること。

(注)2 活動内容は年間プログラムのなかでおこなった具体的な活動を学期ごとに記載するとともに、内容やねらい、活動フィールドや連携団体、講師などを記載する。

(注)3 必要に応じ増頁すること。

R 1 - 9 (R 2 - 1 0)

山の学習推進事業

(林業環境政策課)

R1山の学習支援事業実施主体一覧表

番号	地域区分	市町村名、 学校法人名	学校名	事業テーマ	児童・ 生徒数	報告		備考
						事業費	補助金額	
1	安芸	室戸市	佐喜浜小学校	佐喜浜大好き！ もっと知ろう！ 佐喜浜のこと	10	168,192	168,192	
2			羽根小学校	海から山までつながりを通して、環境と室戸の文化を考えよう	76	306,718	306,718	
3			中川内小、中学校	豊かな自然の恵みに感謝しよう	9	90,478	90,478	
4		安芸市	井ノ口小学校	自然のすばらしさを知ろう	39	80,660	80,660	
5			下山小学校	椎茸栽培を体験し、自然の恵みを味わう	7	22,034	22,034	
6		奈半利町	奈半利中学校	ふるさとの自然を見つめなおそう	18	78,954	78,954	
7	中央東	香美市	舟入小学校	山とあそぼう、山の役割やそこで働く人々のしごとについて知ろう	38	129,086	129,086	
8			山田小学校	ふるさと香美市のよいところを探そう	172	317,994	317,994	
9			楠目小学校	私たちのたから～香美市の山・物部川～	194	199,000	199,000	
10			片地小学校	見て、触れて、感じて考えよう。山、川、海、森林の大切さ！	60	278,796	278,796	
11			香長小学校	森林の環境について考え、生命を育む自然の尊さを学ぶ	76	226,083	226,083	
12			大宮小学校	～自然のふしぎ発見～	109	254,114	254,114	
13			大栃小学校	「郷土を愛し、心身ともにたくましい児童の育成を図る」	35	135,340	135,340	
14			鏡野中学校	香美市の森林資源を知り、守り、活用につなげる 「物部川水系の源」学習	131	392,233	392,233	
15			香北中学校	山の活動を通して自主性を育み、郷土の森林や環境について理解を深める	66	151,200	151,200	
16			大栃中学校	持続可能な自然環境を地域と共に守り、再生させる	28	181,793	181,793	
17		南国市	鳶ヶ池中学校	学校林を活用した森林環境教育	146	169,480	169,480	
18		高知市	第六小学校	自然とともに生きるわたしたちのくらしを見つめよう	162	517,276	517,276	
19			旭東小学校	森林の役割と山・川・海の働きを考えよう	142	332,810	332,810	
20	浦戸小学校		「山・海・生物」を通じて、自分たちの地域を見つめなおそう。	34	127,626	127,626		

R1山の学習支援事業実施主体一覧表

番号	地域区分	市町村名、 学校法人名	学校名	事業テーマ	児童・ 生徒数	報 告		備考
						事業費	補助金額	
21	中央東	高知市	五台山小学校	森林と人とのかかわりを知る	12	108,130	108,130	
22			高須小学校	「自然がはぐくむいのち 草花・樹木を通して自然を考えよう」	93	399,050	399,050	
23			一宮小学校	緑豊かな高知の森林を守ろう	97	386,750	386,750	
24			鴨田小学校	高知市の自然環境と森林の現状について学ぶ	374	969,400	969,400	
25			一ツ橋小学校	森林県 高知の山の魅力を知ろう	48	172,300	172,300	
26			泉野小学校	いずみの森をたのしもう	580	350,514	350,514	
27			横浜新町小学校	いのちをみつめて(森林学習を通して)ー地球のいのちー	97	238,110	238,110	
28			介良潮見台小学校	森林の恵みを生活に生かそう	225	210,000	210,000	
29			横内小学校	地域の自然のよさを知り、森林の働きを学習しよう。	438	700,015	700,015	
30			春野西小学校	いのちをみつめて(森林学習を通して)ー地球のいのちー	31	72,130	72,130	
31			横浜中学校	校区の身近な山・川・海のつながり	326	114,318	114,318	
32			義務教育学校行川学園	森林と私たちの暮らしの結びつきを考えよう	54	395,598	395,598	
33	嶺北	大豊町	おおとよ小学校	緑の大豊町に学ぼう	16	79,415	79,415	
34		本山町	本山・吉野小学校	嶺北地域の山と生活(森林学習と間伐体験、木工づくりを通して)	26	14,368	14,368	
35		土佐町	土佐町小学校	土佐町森林プロジェクト	30	95,950	95,950	
36	中央西	いの町	吾北中学校	吾北の'川(仁淀川)'と'山'、そして'人'との関わりを体験的に学ぶ～吾北を知り 吾北を体験し 吾北を考える～	31	125,213	125,213	
37		日高村	能津小学校	身近な山に親しもう	13	79,000	79,000	
38			日下小学校	人と自然のつながりを考えよう～山や森林をとおして～	82	283,472	283,472	
39			日高中学校	身近な自然に触れ、森林の役割やわたしたちの日常生活との関わりについて学ぶ	65	256,600	256,600	

R1山の学習支援事業実施主体一覧表

番号	地域区分	市町村名、 学校法人名	学校名	事業テーマ	児童・ 生徒数	報 告		備考
						事業費	補助金額	
40	須崎	須崎市	吾桑小学校	森林と深く関わりのある仕事に従事している方々のお話や、様々な体験活動を通じて、森林の働きや自然環境の大切さを学ぶ。	53	49,079	49,079	
41			新荘小学校	わたしたちの新荘川と森林の働き	18	85,061	85,061	
42			南小学校	豊かな森林・自然環境を学び、体験活動や自然観察を通じて生きる力を育む	31	107,558	107,558	
43		四万十町	東又小学校	学べる・遊べる・笑顔になれる場 ～大好きな学校林・ビオトープ～	62	311,528	311,528	
44			米奥小学校	ふるさとの山の恵みを感じよう	16	145,259	145,259	
45			北ノ川小学校	山、川、里、海のつながりについて考えよう	10	91,181	91,181	
46		幡多	四万十市	中村小学校	～山・川・海 四万十川の源を知ろう！～	243	145,542	145,542
47	利岡小学校			山と川の命 ふるさとを守ろう	25	140,471	140,471	
48	東中筋小学校			森林体験学習を通じて、地域の自然や環境について考えよう	52	317,132	317,132	
49	西土佐小学校			森林の大切さや地域の基幹産業であった林業の今昔等について理解を深め、山や森の環境を守ろうとする心情を養う	36	96,680	96,680	
50	中筋中学校			学校林を使って、地域の人を学校に呼び込もう	9	73,511	73,511	
51	西土佐中学校			豊かな自然環境に学ぶ～山・川・海と人・地域～	49	199,965	199,965	
52	宿毛市			橋上小学校	ふるさとの山・川のはたらきを知り、海とのつながりを考える。	22	131,440	131,440
53			山奈小学校	「山・川・海の繋がりを通じて、森林の大切さや恵みについて学ぼう」	112	347,200	347,200	
54			大島小学校	森林の働きと関わりを探ろう！！～自分たちのできることを考えよう～	97	216,703	166,705	
55			松田川小学校	山・川・海と人とのつながり	46	167,706	167,706	
56			片島中学校	森林(山)の役割と私たちの生活について知る	137	452,971	452,971	

R1山の学習支援事業実施主体一覧表

番号	地域区分	市町村名、 学校法人名	学校名	事業テーマ	児童・ 生徒数	報 告		備考
						事業費	補助金額	
57	幡多	宿毛市	小筑紫中学校	生活と森林の関わり	27	133,971	133,971	
58			宿毛中学校	自然の中での体験活動やボランティア活動を通じて自主性を涵養し、郷土の自然や環境について理解を深める	172	159,940	159,940	
59			橋上中学校	川・海・山の結びつきを学び、自然を大切に作る生徒を育てる。	11	159,554	159,554	
60		土佐清水市	下川口小学校	恵み！山・川・海のつながり	19	150,000	150,000	
61		黒潮町	拳ノ川小学校	大好き黒潮町～黒潮町の自然発見～	16	121,222	121,222	
62			三浦小学校	里山を楽しもう	44	118,351	118,351	
63			南郷小学校	大好き黒潮町～黒潮町の自然発見～	10	58,177	58,177	
64			上川口小学校	森林と自分たちの生活との結びつきに関心をもつ	39	194,172	194,172	
65		学校法人 高知学園	高知小学校	森林や植物について学ぶことで、自然の恵みの大切さを知り、豊かな自然環境を守っていこうとする態度を育てる。	314	203,930	203,930	
合計					5860	13,588,504	13,538,506	

- (注)1 番号は、別紙4の番号と一致させてください。
 2 「地域区分」欄については、事業実施主体が所在する区域(林業事務所管轄区域)を記入してください。
 3 「市町村名」欄については、事業実施主体が所在する市町村名を記入してください。
 4 必要に応じて、増行、増項等を行ってください。

R 1 - 1 0 (R 2 - 1 1)

森林環境情報誌作成等実施

委託料

(林業環境政策課)

ふれて、知って、まもる、げんきな森林の未来。

もりりん

森林を元気にするために、山の働きを知る号

NO.2
2019.9
TAKE
FREE

〔特集〕

元気な森林は、

地域をまもる

森のふたつのチカラのヒミツ

森の生き物を見つけよう！

みどりのダムってなあに？

『快適なくらし』

ホッと、やすらげる家

わたしたちが参加できること

『森づくりへの馳走』

情報イロイロ、積み木のコーナー

森からの豪華プレゼント



YouTubeチャンネルもりりん
TwitterなどSNSで発信中！

ふれて、知って、まもる、げんきな森林の未来。

もりりん

森林を元気にするために、山の働きを知る号

NO.3

2020.2

TAKE
FREE

〔特集〕
元気な森林は、
環境をまもる

森のふたつのチカラのヒミツ
土砂くずれを防げ！
森が地球を救う？

「快適なくらし」
心もからだもあたたまる
木の図書館。

わたしたちが参加できること
『森づくりへの馳走』

情報イロイロ、積み木のコーナー
森からの豪華プレゼント

YouTubeチャンネルもりりん
TwitterなどSNSで発信中！



R 1 - 1 2 (R 2 - 1 3)

こうち山の日県民参加

支援事業委託料 (バスツアー)

(林業環境政策課)

バスでめぐる



参加無料

定員100名(先着順)

事前に申込みをお願いします

やまもりツアー 2019

～山と関わる仕事を見学してみよう!～



やま・もり、ありがとう。

みんなで豊かな森林の恵みに感謝し、森林や山を守ることの大切さの理解と関心を深めよう!

このイベントを通して、県民ひとりひとりが山・森林を守り育て次代へと引き継いでいきましょう。

11月10日(日)

時間 8:30～15:30 (雨天決行・荒天中止)

高知駅北口バスターミナルに8:30までに集合

高知駅発 貸切バス運行

中学生以下は保護者同伴
※お申し込み方法など詳しくは裏面をご覧ください。



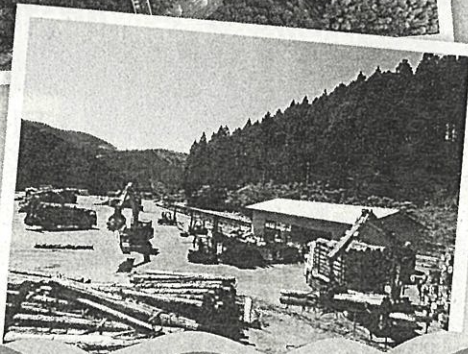
当日持ち物

汚れても良い服装
タオル・お弁当
飲み物
カッパ等の雨具(雨の場合)

※甫喜ヶ峰フェスティバルにて軽食等の販売も行います。

ツアーで 見る・知る・参加する!

- ①山の災害の復旧現場
- ②森林組合の広大な貯木場
- ③県立甫喜ヶ峰森林公園のフェスティバル会場



主催：高知県・こうち山の日ボランティアネットワーク

お問い合わせ先：こうち山の日ボランティアネットワーク事務局(一般社団法人 高知県山林協会内) TEL.088-822-5331

【森・ヒト・こうち応援ネットHP / <http://morihito.jp>】

【高知県林業環境政策課HP / <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/030101/yamamoritour2019.html>】

R 1 - 1 3 (R 2 - 1 4)

こうち山の日推進事業費補助金

(林業環境政策課)

R1こうち山の日推進事業事業実施主体一覧表

No	事業区分	事業実施市町村	実施団体名	事業概要	参加人数	実績		備考
		団体所在地				事業費	補助金額	
1	㊦-⑧	高知市	高知城公園 シェアリングネイチャーの会	ネイチャーゲームという手法を使い自然(季節の移り変わりや自然の仕組み等)を直接体験してもらう。	34名	15,108円	12,300円	
		高知市						
2	㊦-②	高知市	坂本龍馬倶楽部	田中良助邸とその敷地内にある里山の雑木林を伐採し訪れる方々が安全で楽しめる景観にする。	37名	204,326円	152,191円	
		高知市						
3	㊦-①② ㊦-⑦⑧	高知市	アジロ山の 自然と環境を守る会	①森の中の風漣木の伐採や枯れ木の除去密集した木々の除基作業及び遊歩道の整備と周辺の草、安心して遊べる様に森の遊具点検作業実施。 ②「自然体験&森のようちえん」事業を開催し幼児期の子どもたちに森の美しさ、自然を守ることの大切さを体感してもらう企画で3回実施。	271名	265,368円	250,000円	
		高知市						
4	①-⑤	四万十市	幡多山もりフェス 実行委員会	間伐材を利用した木工椅子作り体験、木のファイルBOX作り体験、木の小鳥巣箱作り体験、木の実のリース作り体験、森の〇×クイズ、森林紹介冊子配布、林業機械の体験乗車等	3,072名	378,384円	250,000円	
		黒潮町						
5	㊦-②③	高知市	こうち森林救援隊	林内に自生している山桜(20株余り)の周辺の除間伐を進めて、山桜を森のシンボル化していくとともに、稜線付近の広場やそこへと続く山道付近には新たに桜を始めとした観賞木を植樹することにより、花の開花時期には地域の皆さんが楽しみ集える森づくりを目指す。 また、近隣の小中学校などにも子どもたちの遊び場や環境学習の場としての活用を促すなど、情操教育の養成にも寄与するとともに、森の中腹にある広場までの仮道を整備し、来るべき南海大地震に備えるためのより安全な避難路づくりを目指す。	80名	363,801円	250,000円	
		高知市						
6	㊦-⑧	香美市	障害者の生活と権利を守る 高知県連絡協議会	障害者とボランティアが協力し合いながら、近年、問題となっているシカによる獣害の実態について、講師から説明を受けながら現地で自然や森林についての学習を進める。	10名	126,248円	117,248円	
		高知市						
7	㊦-⑧	香美市	情報交流館ネットワーク	・森林や木材等に関連した出展や展示、ワークショップ ・森林センターの自然を活用した自然体験 ・地元の特産品などの出店 ・森の音楽会 など	2,000名	461,385円	250,000円	
		香美市						
8	㊦-⑦⑧	大豊町	立川体験交流の会	・火起こしの歴史や火の重要性についての講義(紙芝居で話をする) ・木材(スウェーデントーチ)を活用した火起こし、たき火体験(併せて昼食作り) ・水棲動物についての講義、観察 ・川遊び体験	40名	273,041円	250,000円	
		大豊町						
9	㊦-③	大月町	大月町備長炭生産組合	製炭体験、ウバメガシの植栽、ウォーキング、どんぐり拾い、苗木づくり	45名	278,897円	171,364円	
		大月町						
10	㊦-②	大豊町	嶺北ジビエ実行委員会	三嶺の森の害獣対策と講演 丸太切り競争等で日常余り触れることのない木との触れ合いを感じていただく。 瓜坊レース等でジビエイベントを盛り上げる。 ジビエグルメ料理店舗によるおいしいジビエ料理を味わっていただくとともに、スタンプラリーなどを実施しお客さんに色々なジビエ料理を楽しんでいただく。 射的用の銃で模擬狩猟体験をしていただく。 いろいろなジビエグッズを紹介、販売する。 鹿などの食害関連の現状と対策のパネル展示により、害獣被害の現状や対策などを多くの方に知っていただく。 ジビエ肉好き肉コンテストによりジビエ肉を真剣に味わっていただく。	1,933名	940,629円	179,029円	
		大豊町						
11	㊦-⑧	香美市	甬喜ヶ峰森林公園 ネイチャーゲームの会	甬喜ヶ峰森林公園を活用し自然体験活動(環境教育)プログラムであるネイチャーゲーム等を実施し、子どもたちの豊かな心や生きる力を育む。 自然学校(キャンプ)を開講しネイチャーゲームやクラフト、炊事体験などを行う。	28名	144,501円	75,242円	
		高知市						

別紙3

No	事業区分	事業実施市町村	実施団体名	事業概要	参加人数	実績		備考
		団体所在地				事業費	補助金額	
12	㊦-㊧	黒潮町	黒潮町佐賀北部 活性化推進協議会	釜から蒸し上がった原木を1本1本丁寧に、皮と白いオガラの木に分けて剥ぐ作業をしていきます。白いオガラの木は焚き付けなどに便利とされており、木の中央には穴がすつーと通っています。木の方は紙になる原料にはならない。皮になる方が紙となる原料です。 時間を区切らず、蒸し上がった樫を次々と剥ぐいで行きます。体験者の受入れは区切りはなく常時受け付けていきます。	189名	190,394円	190,000円	
		黒潮町						
13	㊦-㊧	中土佐町	島ノ川渓谷等 修景緑化推進委員会	大野見島ノ川渓谷にて紅葉時期にウォーキングを行い、道中で植物や木について学習を行います。参加者の幅を広げるために希望者については長い距離でマラソン大会形式で行う。	72名	196,597円	196,597円	
		中土佐町						
14	㊦-㊦	香美市	(一般社団法人) 高知県山林協会	・秋の森で遊ぶ ・昼食のカレー作りを通して多くの人と触れあう	27名	197,126円	170,824円	
		高知市						
15	㊦-㊦ ㊦-㊦ ㊦-㊦	土佐清水市	サンゴと森の救援隊	山仕事の内容や取り組みの理念を紹介しながら、ヒノキ林の間伐を見学してもらう。 あらかじめ切り出し・製材した木材と、林内で採取した木材等を作業場へ搬出して、海城公園内の観光施設などで訪れた方や地元の人々に使ってもらえるテーブルやベンチ・イスを作成する。	39名	279,540円	250,000円	
		土佐清水市						
16	㊦-㊧	高知市	まきのシェアリング ネイチャーの会	牧野植物園を活用し自然体験活動(環境教育)プログラムであるネイチャーゲーム等を実施	77名	149,885円	137,000円	
		高知市						
17	㊦-㊦㊧	梶原町	松原まろうど会	セラピーガイドと一緒に久保谷森林セラピーロード体験する。道に生えている木・草花・苔などに触れ、またセラピーロードを歩くことの効果を知ってもらう。	70名	221,226円	201,696円	
		梶原町						
18	㊦-㊦	土佐町	Hand in Hand Project	土佐町における山林の活用状況、および、地元にある森林資源活用の重要性を伝える。木の特性を知る機会を創出するとともに、ウッドデッキに関する制作技術と知識を習得してもらう。	36名	252,379円	233,379円	
		土佐町						
19	㊦-㊧	津野町	船戸活性化委員会 「四万十川源流点」	ウォーキングの実施 (満天の星本社駐車場から四万十川源流点までの往復16km 四万十源流センターから四万十川源流点までの往復8kmの2コースを設定) イベント参加者による植樹	50名	337,596円	250,000円	
		津野町						
20	㊦-㊦	芸西村	竹あかり実行委員会	・竹灯り点灯式 ・ミニ竹灯り制作体験 ・ステージイベント ・飲食物販 ・松林ライトアップ ・ごめんなはり線利用来場者へプレゼント贈呈	2,861名	1,616,856円	250,000円	
		芸西村						
21	㊦-㊦	室戸市	高知県 森林インストラクター会	室戸岬周辺(亜熱帯植物群落)及び金剛頂寺(ヤッコソウ)等を散策し、樹木を中心とした植物の特徴を観察するとともに、森林の公益的機能と生態系の循環を学習する。	26名	243,086円	235,000円	
		高知市						
22	㊦-㊦	香美市	甫喜ヶ峰トレイルランニング 実行委員会	10km、リレー、キッズの3コースを設け、それぞれのコースを走ることによって自然を楽しむ。	254名	797,176円	250,000円	
		香美市						
23	㊦-㊦	四万十市	トランジション四万十	馬で木材を搬出する馬搬を体験してもらい、林業の貴重な伝統文化を知ってもらう。 搬出した木材を使ったグリーンウッドクラフト(生木を使った木工)による食器作りに挑戦してもらう。	26名	236,930円	211,930円	
		四万十市						
24	㊦-㊦㊧	いの町	ほのほの王国 もみじまつり実行委員会	職業体験・ワークショップ・働く車の展示・ほのほの市 その中の職業体験において、間伐体験及び高知中央森林組合職員による講話を実施。また、ワークショップにおいて間伐材等を利用した木工教室を開催する。	210名	144,270円	105,270円	
		いの町						
合計					11,487名	8,314,749円	4,639,070円	

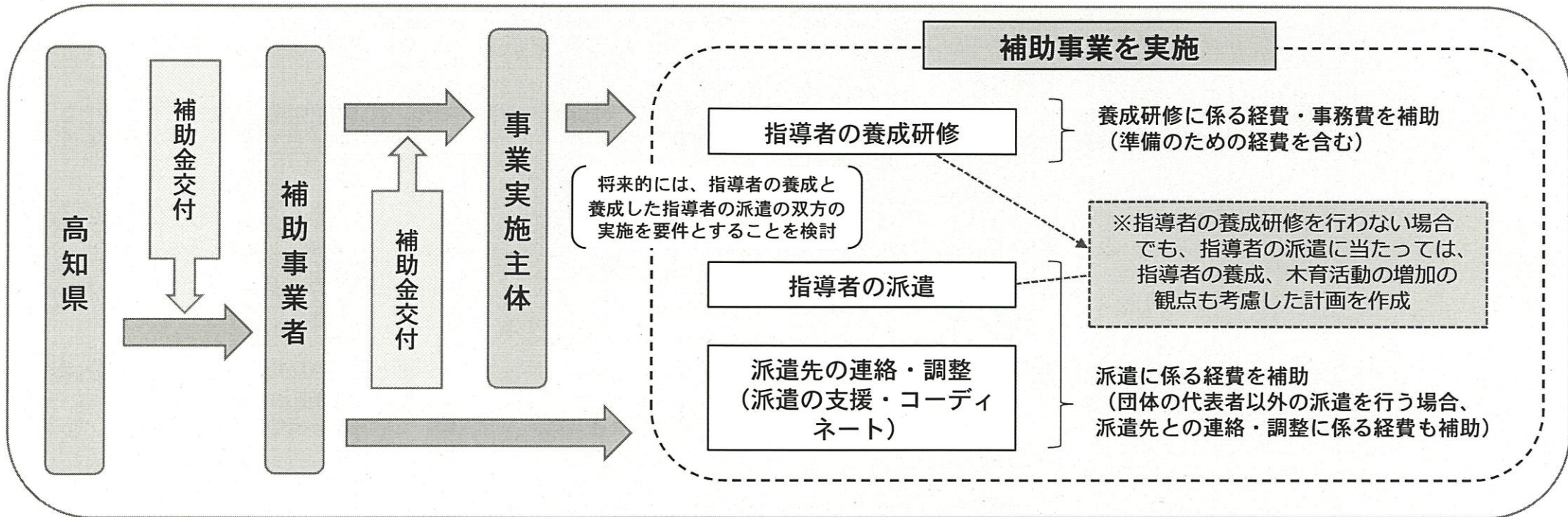
R 2 - 1 5

木育指導員活動支援事業

(林業環境政策課)

木育指導員活動支援事業費補助金の概要

○木に対する親しみや関心を持ってもらうため、幼児等に対して木育を行う木育指導員を養成、派遣又はその支援を目的として実施する事業に対し、補助金を交付する。



○補助先・補助率等

補助先	民間団体
※補助事業者が、直接補助事業を実施することも可能とし、その場合には、附帯事務費に加え、事業に係る補助金を交付する。	
事業実施主体	市町村、市町村教育委員会、一部事務組合、県内に事務局等を置く法人、任意団体
補助率	定額
補助限度額	30万円以内

○補助対象経費

賃金	1人1日6,000円を上限に、スタッフ（調整連絡を含む）への賃金を補助
報償費	1人1日9,000円（特別な事情がある場合は30,000円）を上限に講師等への謝金を補助（県外講師の場合は必要性について申請書に記載）
旅費	スタッフへの旅費を補助（県外講師の場合、県内での旅費のみ対象）
需用費	事業実施に必要な消耗品費、燃料費、印刷製本費などを補助
役務費	活動に係る保険料・郵送料・振込手数料等を補助
委託料	木材の加工・印刷物のデザイン等（活動の主たる部分を委託する場合は対象外）
使用料・賃借料	車両・会場・機材等の使用料・賃借料を補助

R 2 - 1 6

シカ被害対策啓発事業委託料

(鳥獣対策課)

シカ被害対策啓発事業

・シカによる森林環境への被害が拡大する中、捕獲の担い手である狩猟者の確保に向け、フォーラムや出前授業等を行う

鳥獣対策課 令和2年4月

予算額: 5,490千円
(森林環境税)

これまでの状況



シカによる深刻な森林環境への被害が発生



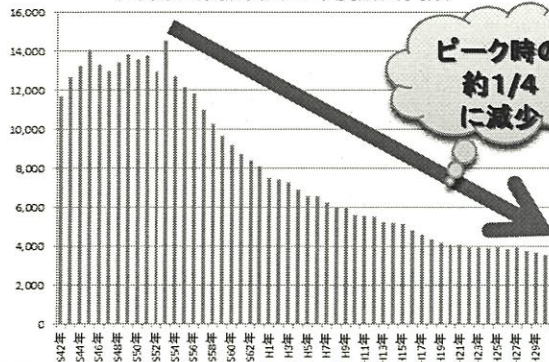
シカによる林業被害額は減少している



しかし

捕獲の担い手である狩猟者は、高齢化し減少している

(1) 高知県猟友会の年度別会員数



ピーク時の約1/4に減少

○シカ被害の特徴等

- ・群れで行動するため1か所あたりの被害が大きくなる
- ・植物ならほとんど何でも食べる草食性
- ・森林更新が阻害されるほどの食害を与えるほか、樹皮剥ぎにより大量の樹木を枯らすことがある
- ・メスは1才から妊娠可能で1年に1頭を出産
- ・繁殖力が高く、放っておくと毎年約2割ずつ増加



見えてきた課題

① 森林被害については早期の対応が必要であるが、被害の状況の周知等が遅れている

- ・県民に対して森林被害を周知し、対策への理解を深めることが必要
- ・三嶺ではボランティア等が被害対策を行っており、植生も徐々に回復中

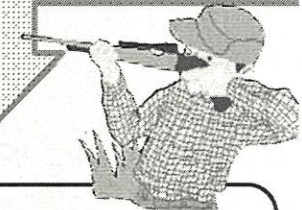
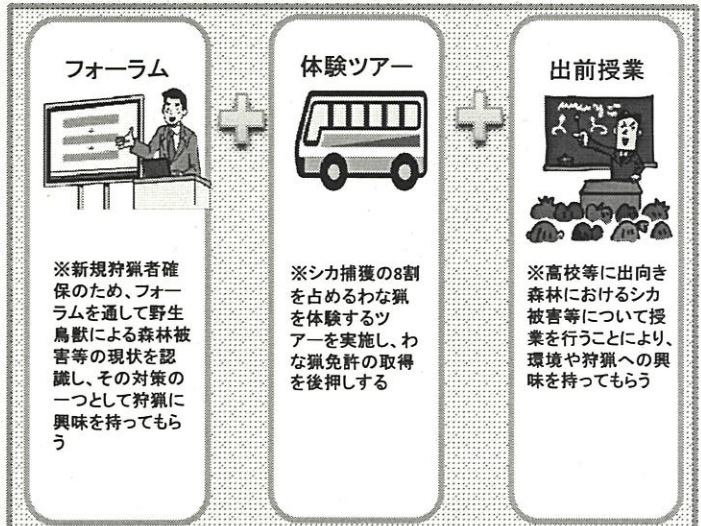


② 捕獲による個体数管理が必要であるが、狩猟者の数が減少

- ・被害を抑えるためには個体数の管理が必要(高知県内の適正頭数は9,203頭)
- ・県内の狩猟者の数はピーク時の4分の1になっており、さらにその4人に3人は60才以上
- ・シカの捕獲数は、県の年間捕獲目標3万頭に対して、2万頭弱で推移

今後の取組

○県民に、シカによる深刻な森林被害の状況を伝えることにより、野生鳥獣と環境との関わりや、狩猟の果たす役割を知ってもらい、狩猟者となるインセンティブを与える



- ・シカ被害対策の啓発
- ・新規狩猟者の確保

R 2 - 1 7

希少動植物保護対策事業

(普及啓発事業委託料)

(環境共生課)

目的

県内各地で企画展を実施し、高知県内に生息・生育する希少野生動植物を県民に広く周知し、身近な自然や生きものへの関心を高める。

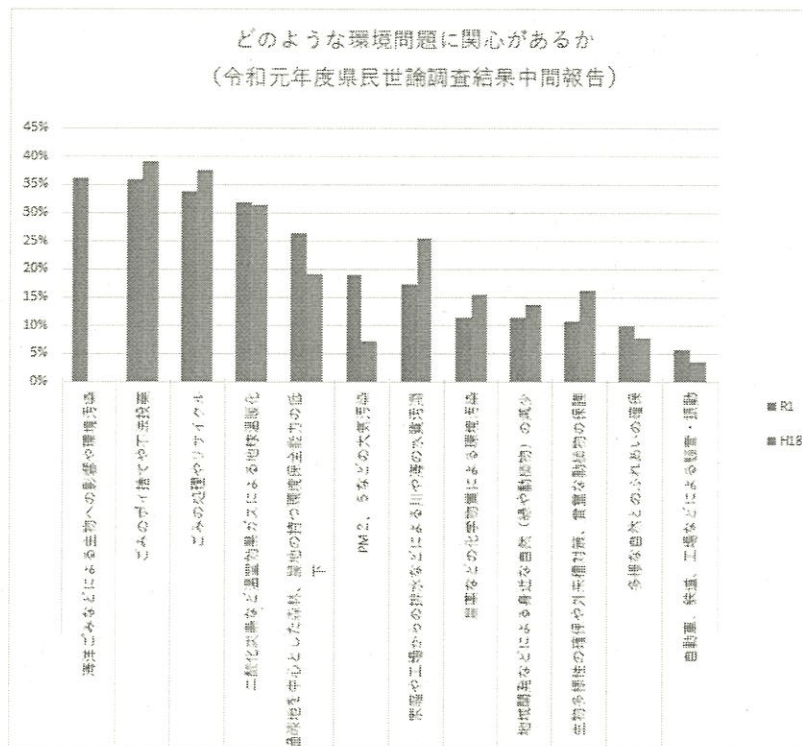
現状と課題

・「生物多様性の確保や外来種対策、貴重な動植物の保護」や「多様な自然とのふれあいの確保」といった自然や動植物の保護に対する関心は低くなっているため、関心をもってもらうために自然や動植物の保護への必要性の普及・啓発活動の必要がある。

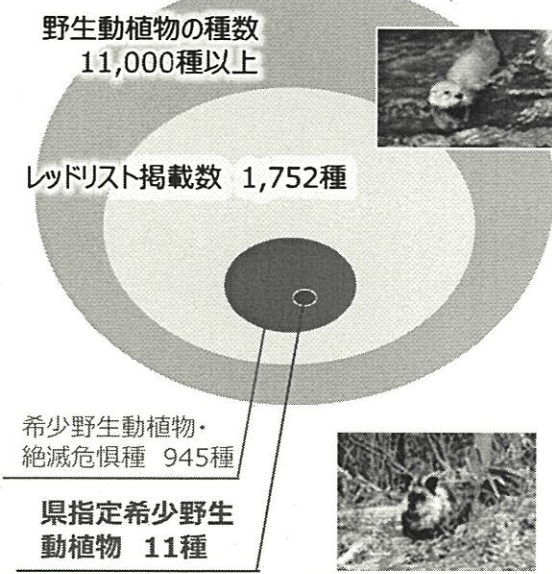
・「高知県希少野生動植物保護条例」や「うみがめ保護条例」で指定され、捕獲、採取、殺傷又は損傷が禁止されている希少野生動植物があることを知らない県民が多い。

【過去実施普及啓発事業】

・平成14年度希少動物パネル展等開催事業 (予算4,421千円)



参考：高知県の希少野生動植物の種数



令和2年度計画

- 事業名：希少野生動植物普及啓発事業等
- 事業内容：希少野生動植物普及啓発用パンフレットの作成業務、希少野生動植物の企画展の開催
- 概要：2018年度に作成した高知県レッドデータブック2018動物編の掲載種や、県指定種についてのパネル等を作成し、県内4カ所で企画展を行う。また、普及啓発用のパンフレットを作成し、広く県民に配布する。

R 1 - 1 5 (R 2 - 1 9)

林業大学校 (短期課程) 研修

業務等委託料

(森づくり推進課)

令和2年度 高知県立林業大学校短期課程（資格取得コース）

No.	コース	内容	研修日程	定員	日数	取得できる免許資格		資格の付与	経験年数	備考
		車両系建設機械運転技能講習①「林業大学生優先」	学科 4月6日～4月7日 実技 4月8日～4月10日	10	2 3	車両系建設機械(整地等)運転技能講習修了証 (高知労働局長登録教育機関登録第66号)	修了試験合格者	不要		
		車両系建設機械運転技能講習②	学科 12月21日～12月22日 実技 12月23日～12月25日	10	2 3	車両系建設機械(整地等)運転技能講習修了証 (高知労働局長登録教育機関登録第66号)	修了試験合格者	不要		
		小型移動式クレーン運転技能講習①	学科 6月1日～6月2日 実技 6月3日	10	2 1	小型移動式クレーン運転技能講習修了証 (高知労働局長登録教育機関登録第64号)	修了試験合格者	不要		
		小型移動式クレーン運転技能講習②	学科 1月19日～1月20日 実技 1月21日	10	2 1	小型移動式クレーン運転技能講習修了証 (高知労働局長登録教育機関登録第64号)	修了試験合格者	不要		
		玉掛け技能講習①	学科 7月6日～7月7日 実技 7月8日	10	2 1	玉掛け技能講習修了証 (高知労働局長登録教育機関登録第63号)	修了試験合格者	不要		
		玉掛け技能講習②	学科 10月21日～10月22日 実技 10月23日	10	2 1	玉掛け技能講習修了証 (高知労働局長登録教育機関登録第63号)	修了試験合格者	不要		
		可搬式林業機械研修①「林業大学生優先」	高知 6月9日～6月12日	10	4	伐木等の業務に係る特別教育修了証 (安衛則第36条第8号)	修了者	不要	延期	
		可搬式林業機械研修②	嶺北 10月5日～10月9日	10	5	刈払機取扱作業者安全衛生教育修了証 (H12.2.16基発第66号)	修了者	不要		
		可搬式林業機械研修③	四万十 1月18日～1月22日	10	5	刈払機取扱作業者安全衛生教育修了証 (H12.2.16基発第66号)	修了者	不要		
		走行集材機械運転業務特別教育①	学科(四万十) 5月21日 実技 5月28日～5月29日	10	1 2	走行集材機械運転業務特別教育修了証 (安衛則第36条第6号の3)	修了者	不要	縮小	
		走行集材機械運転業務特別教育②	学科 9月24日 実技 9月28日か9月29日	10	1 2	※該当機械の運転業務H26年11月30日までに6ヶ月以上で実技免除(要経歴証明)	修了者	不要	縮小	
		伐木等機械運転業務特別教育①	学科 6月11日 実技 6月15日～6月16日	10	1 2	伐木等機械運転業務特別教育修了証 (安衛則第36条第6号の2)	修了者	不要	縮小	
		伐木等機械運転業務特別教育②	学科 10月30日 実技 11月26日～11月27日	10	1 2	※該当機械の運転業務H26年11月30日までに6ヶ月以上で実技免除(要経歴証明)	修了者	不要	縮小	
		簡易架線集材装置等運転業務特別教育①	学科(四万十) 5月22日 実技 6月8日～6月9日	10	1 2	簡易架線集材装置等運転業務特別教育修了証 (安衛則第36条第7号の2)	修了者	不要	縮小	
		簡易架線集材装置等運転業務特別教育②	学科 11月24日 実技 11月25日～11月26日	10	1 2	※該当機械の運転業務H26年11月30日までに6ヶ月以上で実技免除(要経歴証明)	修了者	不要	縮小	
		小型車両系建設機械特別教育①	学科 6月4日 実技 6月5日	10	1 1	小型車両系建設機械(整地等)運転特別教育修了証 (安衛則第36条第9号)	修了者	不要	縮小	
		はい作業安全衛生教育	学科 7月27日	10	1	はい作業従事者安全教育修了証 (559.3.26基発第148号)	修了者	不要	縮小	
		機械集材装置運転業務特別教育	学科 7月20日 実技 7月21日	10	1 1	機械集材装置運転業務特別教育修了証 (安衛則第36条第7号)	修了者	不要	縮小	
		ロープ高所作業特別教育	学科・実技 10月16日	10	1	ロープ高所作業特別教育修了証 (安衛則第36条第40号)	修了者	不要		
		ボランティアコース	チェーンソー特別教育	学科・実技 1月9日～1月11日	10	3	伐木等の業務に係る特別教育修了証 (安衛則第36条第8号)	修了者	不要	
			小型車両系建設機械特別教育	学科 2月6日 実技 2月7日	10	1 1	小型車両系建設機械(整地等)運転特別教育修了証 (安衛則第36条第9号)	修了者	不要	縮小
玉掛け技能講習	学科 1月23日～1月24日 実技 2月11日		10	2 1	玉掛け技能講習修了証 (高知労働局長登録教育機関登録第63号)	修了試験合格者	不要			
小型移動式クレーン運転技能講習	学科 2月13日～2月14日 実技 2月20日		10	2 1	小型移動式クレーン運転技能講習修了証 (高知労働局長登録教育機関登録第64号)	修了試験合格者	不要			

R 1 - 1 6 (R 2 - 2 0)

木の香るまちづくり推進事業

(木材産業振興課)

木の香るまちづくり推進事業

趣旨

「木の文化県構想」に基づく「木に親しむ」・「木を活かす」活動の一環として、県産材を積極的に利用した公共的施設等々の整備に支援を行い、県内外からの観光客等に木の香る環境を提供することや、幼少期から木材に触れあい親しむ体験を通して、木の良さの普及を図る。

公共的施設整備



○補助対象

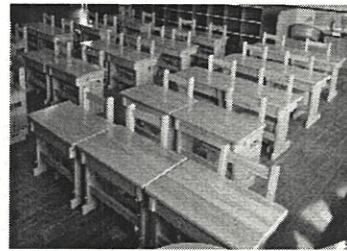
- (1) 玄関、ロビーその他県民の目に触れる機会が多い公的空間の木質化に係る経費
- (2) 玄関、ロビーその他県民の目に触れる機会が多い公的空間への木製品の導入経費

○補助率：1/2以内（補助金額25千円以上・一施設当たりの限度額が400万円 一事業者当たりの事業種類別の限度額500万円）

○補助先

・市町村、社会福祉法人、財団法人、医療法人、県内に事務所を置く企業、団体等

学校関連環境整備



○補助対象

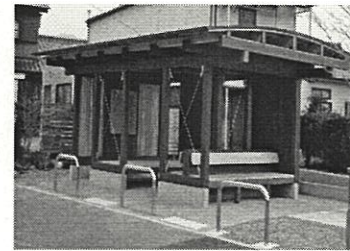
- (1) 児童・生徒が利用する木製（県産材）の机、椅子、遊具等の導入経費
- (2) 児童・生徒が利用する保育室、教室等の木質化に係る経費

○補助率：1/2以内（補助金額25千円以上・一施設当たりの額400万円 一事業者当たりの事業種類別の限度額500万円 ただし、小・中学校の木質化は限度額10,000千円）

○補助先

・市町村、市町村教育委員会、社会福祉法人、学校法人、財団法人、その他認可外保育施設の設置者

屋外景観施設等整備



○補助対象

県内の観光地や市街地等PR効果の高い場所において、木製のバス待合所や休憩所、案内看板等屋外の景観施設等の整備に要する経費

○補助率：1/2以内（補助金額50千円以上・一施設当たりの限度額400万円 一事業者当たりの事業種類別の限度額500万円）

○補助先

・市町村、団体、バス事業者等

木育推進事業



○補助対象

乳幼児（満4歳の誕生日を迎えるまで）に配布する木製の玩具、食器、家具等の購入経費

○補助率：1/2以内（1人あたり5千円以内）

○補助先

・市町村、広域連合、一部事務組合等

令和元年度 木の香るまちづくり推進事業 実績

所管林業事務所	区分	事業体数	事業主体名	導入施設			申請日	申請内容				交付決定内容				完了状況		補助金			事業体数			設置箇所数			利用者数					
				施設名称	施設数	利用者数(名)		事業費(円)	補助対象額(円)	補助金(円)	整備内容等	補助対象額(円)	補助金(円)	補助率	交付決定日	支出命令額(円)	残額(円)	完了(予定)年月日	支払年月日	公共	学校	屋外	公共	学校	屋外	公共	学校	屋外	公共	学校	屋外	
																																公共
安芸	学校	1	馬路村	馬路小学校 魚梁瀬小学校	2	36	5月20日	1,210,000	1,210,000	605,000	机・椅子セット4台 ランドセル棚10台	1,210,000	605,000	50.0%	7月2日	605,000	0	令和元年12月5日	令和2年2月27日	0	605,000	0	0	1	0	0	2	0	0	36		
小計					2	36		1,210,000	1,210,000	605,000		1,210,000	605,000			605,000	0				0	605,000	0	0	1	0	0	2	0	0	36	
中央東	学校	2	学校法人 やまもも学園	桜井幼稚園 芸術学園幼稚園 さくらんぼ園	3	355	5月30日	4,524,120	4,524,120	2,262,000	レイズドベットのベンチ ツリーハウス テーブル1台 ベンチ6台 椅子12台 防災ずきん収納棚1台 押入収納棚1台	4,524,120	2,262,000	50.0%	6月18日	2,262,000	0	令和2年3月12日	令和2年4月16日		2,262,000			1			3			355		
	学校	3		桜井幼稚園 芸術学園幼稚園 さくらんぼ園	3	294	11月15日	1,482,800	1,482,800	741,000	積み木セット スノコ 人形舞台劇2台 吊り戸棚	1,482,800	741,000	50.0%	12月6日	741,000	0	令和2年2月17日	令和2年4月16日		741,000			重		重				294		
	公共	1	四国銀行	四国銀行 高知市役所支店	1	7350	6月10日	2,475,000	2,250,000	1,125,000	ロビー床フローリング	2,250,000	1,125,000	50.0%	6月21日	1,125,000	0	令和元年10月31日	令和元年12月11日	1,125,000				1		1			7,350			
	学校	4	(社)江ノ口保育園運営協会	江ノ口保育園	1	200	6月14日	318,450	318,450	159,000	本棚3台 テーブル2台 椅子8台	318,450	159,000	49.9%	7月22日	156,000	3,000	令和元年9月12日	令和元年12月11日		156,000			1		1			200			
	学校	5	香南市	香我美おれんじ保育所 野市保育所 佐古保育所	3	475	5月27日	390,960	390,960	195,000	BOXセット大・小2基、変化テーブル1基 変化いす3基、絵本立て1台 動物広場箱セット1基	390,960	195,000	49.9%	7月4日	195,000	0	令和元年9月19日	令和2年1月10日		195,000			1		3			475			
	学校	6		夜須保育所 夜須幼稚園	2	93	11月29日	451,000	451,000	225,000	0歳児本棚 1・2歳児おもちゃ棚2台 3歳児おもちゃ棚 少し大きな絵本立て2台 パーティション2台 ままごとキッチン	451,000	225,000	49.9%	12月10日	225,000	0	令和2年3月13日	令和2年4月9日		225,000			重		2			93			
	学校	7	学校法人 高知学園	高知幼稚園	1	100	6月13日	198,720	184,000	92,000	テーブル4台	184,000	92,000	50.0%	6月25日	92,000	0	令和元年9月11日	令和元年10月31日		92,000			1		1			100			
	学校	8		高知学園短期大学	1	1000	6月14日	10,725,000	9,750,000	4,000,000	机300台	9,750,000	4,000,000	41.0%	7月8日	4,000,000	0	令和2年3月25日	令和2年5月29日		4,000,000			重		1			1000			
	学校	9	(社)芳公会	ひまわり保育園	1	69	6月1日	88,440	88,440	44,000	赤ちゃんセット、ゆらゆら赤ちゃんのおもちゃ 動物積み木、ぼうとおし、おじゃ箱さん ままごとセット、お電話ボックス	88,440	44,000	49.8%	6月21日	43,000	1,000	令和元年7月30日	令和元年11月1日		43,000			1		1			69			
	学校	10	(社)大涌福祉協会	香岡保育園	1	137	5月20日	333,720	333,720	166,000	保育室棚、看板	333,720	166,000	49.7%	6月11日	166,000	0	令和元年11月8日	令和元年12月17日		166,000			1		1			137			
	公共	2		鬼谷歯科医院	1	14,400	6月12日	145,800	145,800	72,000	花壇	145,800	72,000	49.4%	7月4日	72,000	0	令和元年8月13日	令和元年11月28日	72,000				1		1			14,400			
	学校	11	(社)高知南福祉会	横浜保育園	1	120	6月12日	8,883,600	8,883,600	4,000,000	保育室、ホールの木質化(548㎡)	8,883,600	4,000,000	45.0%	7月9日	3,392,000	608,000	令和元年11月28日	令和2年2月12日		3,392,000			1		1			120			
	学校	12	(社)高知慈善協会	小高坂双葉園	1	120	5月31日	4,400,000	4,400,000	2,200,000	遊具	4,400,000	2,200,000	50.0%	6月26日	1,787,000	413,000	令和2年1月20日	令和2年3月6日		1,787,000			1		1			120			
	公共	3	(有)ホテル高砂	ホテル高砂	1	27,000	6月6日	550,000	509,260	254,000	飾り棚	509,260	254,000	49.9%	6月28日	254,000	0	令和元年8月30日	令和元年12月6日	254,000				1		1			27,000			
	公共	4	(株)とさのさと	AGRI COLLETTO (アグリコレット)	1	1,500,000	7月29日	9,937,080	9,937,080	4,000,000	木製什器	9,937,080	4,000,000	40.3%	8月16日	4,000,000	0	令和元年10月25日	令和元年12月3日	4,000,000				1		1			1,500,000			
学校	13	(社)幸の会	東栗泉寺保育園	1	112	7月3日	1,463,000	693,000	346,000	丸太手すり	693,000	346,000	49.9%	8月21日	346,000	0	令和元年11月11日	令和元年12月24日		346,000			1		1			112				
学校	14	(社)五台山保育園振興会	五台山保育園	1	41	11月25日	155,100	155,100	77,000	ままごとキッチン ままごとセットと棚 流し台	155,100	77,000	49.6%	12月6日	77,000	0	令和元年12月26日	令和2年2月10日		77,000			1		1			41				
学校	15	学校法人 平成学園	ひまわり幼稚園 あとも幼稚園	2	225	1月14日	9,849,400	9,849,400	4,909,000	机57台 玄関荷物入れ 本棚2台 すのこ タオル掛け2台 ベンチ2台 テーブル2台 ウッドデッキ	9,849,400	4,909,000	49.8%	1月30日	4,909,000	0	令和2年3月31日	令和2年5月29日		4,909,000			1		2			225				
小計					26	1,552,091		56,372,190	54,346,730	24,867,000		54,346,730	24,867,000			23,842,000	1,025,000				5,451,000	18,391,000	0	4	11	0	4	19	0	15,487,500	3,341	0
嶺北	学校	16	大豊町	大豊中学校	1	20	5月22日	924,000	924,000	462,000	机・椅子セット20台	924,000	462,000	50.0%	6月12日	458,000	4,000	令和2年3月20日	令和2年4月24日		458,000			1		1			20			
	学校	17	本山町	本山小学校 吉野小学校	2	20	5月15日	924,000	924,000	462,000	机・椅子セット20台	924,000	462,000	50.0%	6月12日	462,000	0	令和2年3月26日	令和2年4月20日		462,000			1		2			20			
	学校	18	土佐町	土佐町小学校	1	27	8月27日	1,351,350	1,351,350	675,000	机・椅子セット27台	1,351,350	675,000	50.0%	9月18日	668,000	7,000	令和2年3月25日	令和2年4月24日		668,000			1		1			27			
	公共	5		町内40箇所	40	21,100	9月17日	1,749,600	1,749,600	874,000	ベンチ40脚	1,749,600	874,000	50.0%	10月9日	874,000	0	令和元年12月26日	令和2年4月6日	874,000				1		40			21,100			
小計					44	21,167		4,948,950	4,948,950	2,473,000		4,948,950	2,473,000			2,462,000	11,000				874,000	1,588,000	0	1	3	0	40	4	0	2,110	67	0
中央西	屋外	1	越知町	中町駐車場木製塀	1	1000	6月17日	4,475,142	1,529,358	764,000	木製塀工事	1,529,358	764,000	50.0%	7月9日	681,000	83,000	令和元年12月10日	令和2年1月29日		681,000			1		1			1000			
	屋外	2		越知のまち小屋	1	3,650	8月16日	5,962,000	4,419,354	2,209,000	休憩所工事	4,419,354	2,209,000	50.0%	8月27日	2,125,000	84,000	令和2年2月4日	令和2年3月16日		2,125,000			重		1			3,650			
	屋外	3	いの町	土佐和紙工芸村	1	90,000	12月26日	864,000	864,000	432,000	案内板	864,000	432,000	50.0%	1月10日	432,000	0	令和2年3月13日	令和2年5月8日		432,000			1		1			90,000			
	屋外	4		成山和紙の里公園	1	3,000	6月18日	536,760	536,760	268,000	案内板	536,760	268,000	49.9%	7月10日	268,000	0	令和元年8月2日	令和元年10月25日		268,000			重		1			3,000			
	学校	19	佐川町	佐川町健康福祉センター	1	1,700	3月2日	293,700	293,700	146,000	変化いす ちょこっとテーブル 丸テーブル わごんワゴン ロボット君鉛筆立て ぼんぼんカー ロボット君 スタートハウス ころころ動物 ねこばっちゃん 手押し車(ソウ・イヌ) 赤ちゃんセット	293,700	146,000	49.7%		146,000	0	令和2年3月30日	令和2年4月24日		146,000			1		1			1,700			
小計					5	99,350		12,131,602	7,643,172	3,819,000		7,643,172	3,819,000			3,852,000	167,000				0	146,000	3,506,000	0	1	2	0	1	4	0	1,700	9,765

所管林業事務所	区分	事業体数	事業主体名	導入施設			申請日	申請内容				交付決定内容				完了状況				補助金			事業体数			設置箇所数			利用者数			
				施設名称	施設数	利用者数(名)		事業費(円)	補助対象額(円)	補助金(円)	整備内容等	補助対象額(円)	補助金(円)	補助率	交付決定日	支出命令額(円)	残額(円)	完了(予定)年月日	支払年月日	公共	学校	屋外	公共	学校	屋外	公共	学校	屋外				
須崎	学校	20	四万十町	仁井田小学校 米奥小学校 窪川小学校 昭和小学校 窪川中学校	5	61	5月14日	2,361,920	2,361,920	1,180,000	机・椅子セット61台	2,361,920	1,180,000	50.0%	6月18日	1,180,000	0	令和2年3月27日	令和2年5月15日		1,180,000			1		5			61			
	学校	21	構原町教育委員会	構原小学校	1	25	5月15日	935,000	935,000	467,000	机・椅子セット25台	935,000	467,000	49.8%	6月13日	467,000	0	令和2年3月24日	令和2年4月24日		467,000			1		1			25			
	学校	22	津野町	葉山小学校 精華小学校 中央小学校	3	40	12月13日	2,112,000	2,112,000	1,056,000	机・椅子 40台	2,112,000	1,056,000	50%	12月27日	1,056,000	0	令和2年3月25日	令和2年4月24日		1056000			1		3			40			
小計					9	126		5,408,920	5,408,920	2,703,000		5,408,920	2,703,000			2,703,000	0				0	2,703,000	0	0	3	0	0	9	0	0	126	0
幡多	屋外	5	NPO法人 アジア文化交流会	和平公園	1	1000	8月6日	792,000	792,000	396,000	ウッドデッキ	792,000	396,000	50%	8月21日	396,000	0	令和2年2月14日	令和2年3月19日			396,000			1		1			1000		
小計					1	1000				396,000		792,000	396,000			396,000	0				0	0	396,000	0	0	1	0	0	1	0	0	1000
合計					87	1,673,770				34,863,000		74,349,772	34,863,000			33,660,000	1,203,000				6,325,000	23,433,000	3,902,000	5	19	3	44	35	5			
												予算額	34,375,000									33,660,000								1,569,850	5,270	98,650
												予算残	715,000																			

	団体数	施設数
公共	5	44
学校	22	38
屋外	5	5
合計	32	87

	団体数	施設数
公共	5	44
学校	19	35
屋外	3	5
合計	27	84

令和2年度 木の香るまちづくり推進事業 要望調査結果

事務所	区分	事業主体	施設	内容	要望提出日 (R11/1)	施設数	人数	事業費	補助金 (要望額)	交付申請額	配分 (第1回)	配分調整 (第2回)	9月補正用	実施期間	施設数				利用人数				
															公共	学校	屋外	木育	公共	学校	屋外	木育	
中央東	公共	イオンモール株式会社 イオンモール高知	イオンモール高知	木育ひろば床木質化 滑り台	10月11日	1	9,500,000	10,000,000	4,000,000		4,000,000	4,000,000	4,000,000	令和2年4月1日 ～9月30日	1				9,500,000				
		四国旅客鉄道株式会社	JRクレメントイン高知(ホテル)	木製ルーバー(駐車場外壁)	10月29日	1	62,000	25,000,000	4,000,000	4,000,000	4,000,000	4,000,000	4,000,000	4,000,000	令和2年5月1日 ～9月30日	1				62,000			
	学校	香南市(教育委員会)	香我美おれんじ保育所 野市保育所 佐古保育所	香我美おれんじ保育所:ヒノキの丸テーブル 2台 変化いす 2台 野市保育所:スタッキング台セット 2台 佐古保育所:積み木 角テーブル 積み上げ椅子 4台	10月30日	3	502	397,100	198,000	198,000	198,000	198,000	198,000	198,000	令和2年7月1日 ～9月30日		3				502		
		社会福祉法人 南国市社会福祉協議会	岡豊保育園	ままごとキッチン 大きなおもちゃ箱 2個 木製書架	10月30日	1	120	160,200	80,000	83,000	83,000	83,000	83,000	83,000	令和2年4月1日 ～		1				120		
		学校法人 やまもも学園	芸術学園幼稚園	3 段木製踏み台	10月31日	1	232	385,000	192,000	192,000	192,000	192,000	192,000	192,000	令和2年7月20日 ～8月14日		1				232		
			桜井幼稚園	トイレスリッパ収納箱	1	122	105,600	52,000	52,000	52,000	52,000	52,000	52,000	52,000	令和2年7月20日 ～8月14日		1				122		
		学校法人 宮地学園	杉の子第2幼稚園	木製複合遊具	11月1日	1	127	6,600,000	3,300,000		3,300,000	3,300,000	3,300,000	3,300,000	令和2年5月1日 ～8月31日		1				127		
		学校法人 若草幼稚園	若草幼稚園	物品収納棚 Aタイプ 6個 Bタイプ 1個	11月1日	1	203	2,700,000	1,350,000	603,000	603,000	603,000	603,000	603,000	令和2年8月1日 ～9月30日		1				203		
	屋外	香南市	香南市営バス停留所	市営バスの停留所(CLT使用)	10月29日	1	2,160	13,300,000	4,000,000		4,000,000	4,000,000	4,000,000	令和2年10月9日 ～12月7日			1				2,160		
	学校	社会福祉法人 五台山保育園振興会	五台山吸江保育園	乳幼児用木製プレイデッキ	1月20日	1	70	4,705,250	2,352,000		2,004,000	2,193,000	2,352,000	令和2年6月1日 ～令和2年7月31日		1				70			
	公共	山寿会	円行寺地域相互福祉センター	エントランスの木質化	2月6日	1	36,000		2,500,000		2,004,000	2,193,000	2,500,000	令和2年6月1日 ～	1				36,000				
	学校	平成学園	認定こども園 ひまわり幼稚園	机、ロッカー、ステージ	3月30日	1	400	10,000,000	5,000,000		2,004,000	2,193,000	5,000,000	一あとむ幼稚園込み		2				400			
	嶺北	屋外	土佐さめうら観光協会	道の駅土佐さめうら	ウッドデッキ	2月21日	1	2,500	5,000,000	2,150,000		2,004,000	2,150,000	2,150,000	令和2年4月1日 ～令和2年7月31日			1			2,500		
		学校	本山町	本山小学校 吉野小学校	机・椅子セット26組	3月30日	1	26	1,201,200	600,000	600,000	600,000	600,000	600,000			1				26		
学校		土佐町	土佐町小学校	机椅子セット24組、	3月30日	1	24	1,201,200	600,000	600,000	600,000	600,000	600,000			1				24			
中央西	公共	仁淀川町	仁淀川町役場本庁舎	ヒノキのテーブル 1台 ヒノキの椅子 4脚 ヒノキの積み木 1セット ヒノキの車 1台	10月30日	1	240	500,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	令和2年5月1日 ～9月30日	1				240				
			玩具(積み木等 0歳～1歳児25個)		25	500,000	250,000	125,000	125,000	125,000	125,000	125,000			1					25			
	学校	仁淀川町(教育委員会)	池川中学校	教壇6台(3教室*2台)	12月12日	1	44	520,000	260,000	248,000	248,000	248,000	248,000	令和2年5月1日 ～7月31日		1				44			
	公共		仁淀川町交流センター	本棚等の図書室用の備品	1月9日	1	8,000	7,187,400	4,000,000	3,228,000	1,756,000	1,945,000	3,228,000	令和2年4月1日 ～令和3年3月31日	1				8,000				
	木育	佐川町		玩具 積み木(0歳児 70個)			70	704,000	352,000	298,000	298,000	298,000	298,000				1				70		
	屋外	越知町	越知のまち小屋	休憩所	2月17日	1	3,650	8,000,000	4,000,000		2,004,000	2,193,000	4,000,000	令和2年6月15日 ～令和2年9月20日			1				3,650		
玩具 赤ちゃんセット(0歳児 20個)					20	154,000	77,000	71,000	71,000	71,000	71,000	71,000			1					20			

令和元年度 高知県木育推進事業費補助金 実績一覧

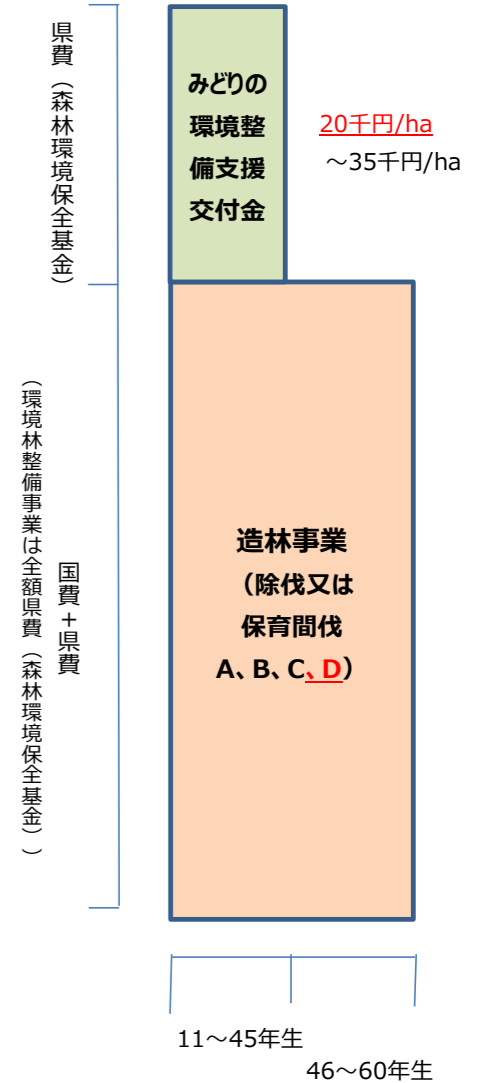
補助事業者	担当課	事業内容	計画			実績報告		
			配布数	事業費(円・税込)	交付決定額	配布数	事業費(円・税込)	補助金
越知町	生涯学課	玩具	16	120,960	60,000	16	120,960	60,000
佐川町	産業建設課	玩具(積み木)	50	422,375	211,000	40	341,000	170,000
須崎市	健康推進課	玩具 (歯固め・でんでん太鼓)	70	768,000	350,000	56	614,400	280,000
			136	1,311,335	621,000	112	1,076,360	510,000

令和2年度 間伐事業の支援制度

■造林事業(国庫補助)

区分	作業種	対象林齢	事業内容	事業規模	間伐率	補助要件等	補助率
森林環境保全直接支援事業	除伐	11～25年生	不用木の除去、不良木の淘汰	0.1ha以上／施行地	30% ※保育間伐Dは25%	下記の①、②のいずれかに該当していること。 ①森林経営計画の認定を受けた者。 ②特措法に基づく特定間伐促進計画の事業主体に位置付けられた者。 ※施業実施前に「事前計画書」の提出に努めること。	県が定めた標準単価の68%
	間伐(保育)	保育間伐A 11～35年生	不用木の除去、不良木の淘汰 ※保育間伐Bは、伐採木の平均胸高直径が18cm未満	0.1ha以上／施行地			
		保育間伐B 36年生～ <u>保育間伐D</u> 31～60年生					
	間伐(搬出)	11～60年生 ※森林経営計画に基づく場合は標準伐期齢の2倍以下の林齢	間伐及び伐倒木の搬出集積	0.1ha以上／施行地			
更新伐	31～90年生	間伐及び伐倒木の搬出集積、植生の更新(天然更新を含む)		下記の①、②のいずれかに該当していること。 ①市町村 ②森林整備法人、森林組合、森林法施行令第11条に定める特定非営利活動法人等(地方公共団体及び森林所有者と協定を締結した場合に限る。)	県が定めた標準単価の72%(保安林又は市町村森林整備計画に規定する公益的機能が森林)又は県が定めた標準単価の36%(その他) ※財源:森林環境保全基金		
環境林整備事業	間伐(保育)	保育間伐C 11～60年生	不用木の除去、不良木の淘汰	0.1ha以上／施行地		下記の①、②のいずれかに該当していること。 ①市町村 ②森林整備法人、森林組合、森林法施行令第11条に定める特定非営利活動法人等(地方公共団体及び森林所有者と協定を締結した場合に限る。)	県が定めた標準単価の72%(保安林又は市町村森林整備計画に規定する公益的機能が森林)又は県が定めた標準単価の36%(その他) ※財源:森林環境保全基金

(嵩上げのイメージ図)



■みどりの環境整備支援交付金(県補助 ※財源:森林環境保全基金) 造林事業への嵩上げ(造林事業と合計で概ね90%相当)

作業種	対象林齢	事業内容	補助要件等	補助率
除伐	11～25年生	造林事業(森林環境保全直接支援事業(除伐))への嵩上げ	造林事業で採択された除伐及び保育間伐(A・B・C・D)とする。	定額 35,000円/ha
間伐(保育)	11～35年生	造林事業(森林環境保全直接支援事業(保育間伐A))への嵩上げ		定額 35,000円/ha
	11～45年生	造林事業(森林環境保全直接支援事業(保育間伐B))への嵩上げ		定額 30,000円/ha
	<u>31～45年生</u>	<u>造林事業(森林環境保全直接支援事業(保育間伐D))への嵩上げ</u>		<u>定額 20,000円/ha</u> <u>(林内整理ありの場合は32,000円/ha)</u>
	11～45年生	造林事業(環境林整備事業(保育間伐C))への嵩上げ		定額 23,000円/ha

(参考: 国の制度改正の概要)

森林環境保全整備事業実施要領の運用(平成14年12月26日 14林整整第580号 林野庁森林整備部整備課長通知、最終改正: 令和2年5月29日 2林整整第237号)

1 事業の内容等 ※抜粋
新型コロナウイルス感染症による経済活動の急速な縮小に伴う地域の木材需要の急変により、林業事業体の雇用の維持、事業の継続の観点から緊急に必要と認められる場合においては、保育間伐の対象年齢を2重級(60年生)まで拡大することができる。

注)みどりの環境整備支援交付金の赤字(下線)は改正(案)。